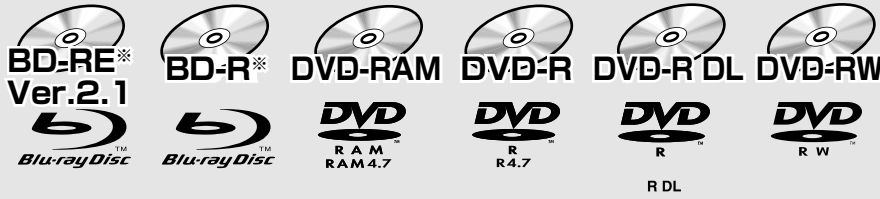
記録できるディスクについて

本機で記録できるディスクは？

BD-RE※ Ver.2.1　BD-R※　DVD-RAM　DVD-R　DVD-R DL　DVD-RW

※ DL も含みます。ブルーレイディスクの「DL」とは片面２層（50 GB）のディスクのことを表します。

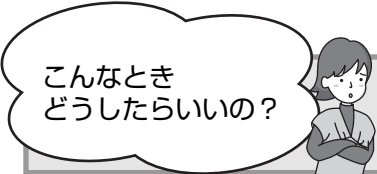
DVD にデジタル放送を記録するには…
CPRM 対応の
ディスクか確かめてください。

ディスクに記録する前に…

本機では、DVD には３種類の記録方式があります。
記録する放送や記録するディスクの用途により記録方式を決めてください。

それぞれの記録方式の特徴は？

	——	**VR 方式** （DVD ビデオレコーディング規格） DVD にテレビ放送などを記録・編集するために作られた方式です。	**ビデオ方式** （DVD ビデオ規格） 市販されている DVD ビデオと同じ方式です。	**AVCREC 方式** ハイビジョン画質で DVD に記録できる方式です。
記録できる放送は？	デジタル放送　アナログ放送	デジタル放送　アナログ放送	アナログ放送	デジタル放送
対応ディスクは？	BD-RE Ver.2.1　BD-R	DVD-RAM　DVD-R　DVD-R DL　DVD-RW	~~DVD-RAM~~　DVD-R　DVD-R DL　DVD-RW	DVD-RAM　DVD-R　DVD-R DL　~~DVD-RW~~
記録できる画質は？	ハイビジョン画質 標準画質 （表示されません）	標準画質	標準画質	ハイビジョン画質
記録できる録画モードは？	すべて	XP ～ EP、FR	XP ～ EP、FR	HG、HX、HE
予約録画は？	できる	できる	できない	できる
他の機器での再生は？	•片面２層（50 GB）のブルーレイディスクは、対応機器でのみ再生できます。 •「HG」「HX」「HE」モードの番組や、本機でダビングした AVCHD の動画は、再生できないことがあります。 ☞ **対応機器で再生できないときは** （➜85「HG ～ HE のディスク記録音声）	**記録したディスクの VR 方式の再生に対応している必要があります。** •デジタル放送の番組の場合、その機器が CPRM に対応している必要があります。	**記録後、ファイナライズ（➜75）をすれば、DVD 機器で再生できます。**	記録したディスクの AVCREC方式の再生に対応している必要があります。 対応機器には AVCREC™ が付いています。 対応機器以外で使用しないでください。ディスクがフォーマットされたり、取り出せなくなるなど故障の原因になります。 -R -R DL はファイナライズ（➜75）が必要です。 ☞ **対応機器で再生できないときは** （➜85「HG ～ HE のディスク記録音声）

記録方式の設定方法については（➜72）　• フォーマットをして選びます。

お客様の使いかたにあわせてディスク、記録方式を選んでください。

デジタル放送を記録

- ディスクは繰り返し使いたい
  - 放送された番組をそのまま（DRモード）で記録したい → BD-RE Ver.2.1 ブルーレイディスク
  - ハイビジョン画質でDVDに記録したい → CPRM対応の DVD-RAM AVCREC方式
  - たくさんDVDに記録したい（標準画質） → CPRM対応の DVD-RAM DVD-RW VR方式
- ディスクには1度しか記録しない 保存用として使う
  - 放送された番組をそのまま（DRモード）で記録したい → BD-R ブルーレイディスク
  - ハイビジョン画質でDVDに記録したい → CPRM対応の DVD-R DVD-R DL AVCREC方式
  - たくさんDVDに記録したい（標準画質） → CPRM対応の DVD-R DVD-R DL VR方式

アナログ放送を記録

- ディスクは繰り返し使いたい
  - たくさん記録したい → BD-RE Ver.2.1 ブルーレイディスク
  - 二ヵ国語放送を記録したい → DVD-RAM DVD-RW VR方式
  - 他のDVD機器で再生したい → DVD-RW ビデオ方式
- ディスクには1度しか記録しない 保存用として使う
  - たくさん記録したい → BD-R ブルーレイディスク
  - 二ヵ国語放送を記録したい → DVD-R DVD-R DL VR方式
  - 他のDVD機器で再生したい → DVD-R DVD-R DL ビデオ方式

再生のみできるディスク / 使えないディスクについて

再生のみできるディスク

ディスク	内容
BD ビデオ※ BD-Video	**映画や音楽など、ハイビジョン画質・最大 7.1ch 音声に対応する市販ソフト** ●本機では右記のマーク（リージョンコード）が表示されたディスクを再生できます。 「A」または「A」を含むもの 例）
BD-RE(Ver.1.0)（バージョン） 23GB/25GB/50GB 	●2006 年春以前に発売された他社製ブルーレイディスクレコーダーで録画・編集された BD-RE ●カートリッジ付きの BD-RE
DVD ビデオ	**映画や音楽など、高画質の市販ソフト** ●本機では右記のマーク（リージョン番号）が表示されたディスクを再生できます。 「2」（または「2」を含むもの）、「ALL」が表示されたもの 例） 番号は国により違います。
CD	●音楽や音声が記録された市販ソフト（CD-DA 形式で記録した CD-R や CD-RW を含む） ●写真（JPEG）が記録された CD-R や CD-RW
+R +R DL（片面2層） +RW	**他の DVD レコーダーで録画されたディスク** ●録画した機器でファイナライズ（➜123）を行ったディスクのみ再生できます。
他機器でハイビジョンムービーの動画（AVCHD）が記録された BD-RE、BD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW、+R、+R DL、+RW	●BD-RE、BD-R、DVD-RAM 以外は、録画した機器でファイナライズ（➜123）を行ったディスクのみ再生できます。 ●**ハイビジョンムービーの動画と通常の動画が混在したディスクについて** 本機では、再生のみできます。再生前に、**初期設定**「ハイビジョンムービー優先モード」（➜85）を「入」にしてください。

※ ●ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD、DTS-HD それぞれに対応したデコーダーを搭載したアンプと HDMI 端子で接続し、**初期設定**「デジタル出力」（➜86）を「Bitstream」、「BD ビデオ副音声」（➜86）を「切」にすると、それぞれの 7.1ch 音声を楽しむことができます。
●ソフトのすべての機能をお楽しみいただくために、SD カードを必要とする場合があります。
●BD-J アプリケーション（➜124）が実行されている場合、本機の操作が遅くなることがあります。故障ではありません。
●2 枚組の BD-V を再生している場合、1 枚目の再生が終わっても、再生画面が表示され続けることがあります。

記録状態によって再生できない場合があります。
●ソフト制作者の意図により、本書の記載どおりに動作しないことがあります。ディスクのジャケットなどをご覧ください。
●CD-DA 規格に準拠していない CD（コピーコントロール CD など）は、動作および音質の保証はできません。

8 cm ディスクについて
本機では、BD-RE、BD-R、DVD-RAM、DVD-R、DVD-R DL、DVD-RW の 8 cm ディスクに記録や編集はできません。
再生や HDD へのダビングが可能です。

「RAM 2」マークのついた DVD-RAM ディスク（6X 以上の 高速記録対応）について
本機では、記録や編集はできません。再生や HDD へのダビングのみ可能です。

本機で使えないディスク

●2.6 GB/5.2 GB DVD-RAM（12 cm）　●3.95 GB/4.7 GB DVD-R for Authoring
●本機以外の機器で記録し、ファイナライズ（➜123）されていない DVD-R（ビデオ方式）、DVD-R DL（ビデオ方式）、DVD-RW（ビデオ方式）
●PAL 方式で記録されたディスク
●リージョンコード**「A」**を含まない BD ビデオ
●リージョン番号**「2」「ALL」以外**の DVD ビデオ
●DVD オーディオ　● ビデオ CD
●HD DVD　● DVD-ROM　● CD-ROM　● CDV
●CD-G　● Photo-CD　● CVD　● SVCD　● SACD
●MV-Disc　● PD　● DVD-RW（片面 2 層）など

本機では DVD オーディオやビデオ CD の再生はできません。CD-R/CD-RW に入った MP3 の再生もできません。

SD カードについて

本機で使えるカードは？	SD メモリーカード 8 MB ～ 2 GB / SDHC メモリーカード 4 GB ～ 16 GB / miniSD メモリーカード / microSD メモリーカード ●本書では上記カードのことを「SD カード」と記載しています。 ●miniSD カード、microSD カード は、必ず専用のアダプターを装着してご使用ください。	
何ができるか？	**動画** MPEG2 AVCHD	●SD ビデオカメラなどで撮影した MPEG2 動画を HDD RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) にダビングできます。(➜51) ●デジタルハイビジョンビデオカメラで撮影したハイビジョン動画（AVCHD）を HDD BD-RE(2.1) RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) にダビングできます。(➜58) ※ SD カードから直接再生することはできません。
	写真 JPEG	●デジタルカメラなどで撮影した写真の再生（➜59）やダビング（➜66）ができます。

使用可能な SD カードについて

●4 GB 以上のメモリーカードは、SDHC ロゴのある（SD 規格準拠）カードのみ使用できます。
●使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
●SD カードを他機でフォーマットすると、記録に時間がかかるようになる場合があります。
また、パソコンでフォーマットすると本機では使用できない場合があります。
このようなときは本機でフォーマットしてください。(➜73)
●本機は SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた SD メモリーカード、および FAT32 形式でフォーマットされた SDHC メモリーカードに対応しています。
●本機で記録した SDHC メモリーカードは、SDHC メモリーカードに対応した機器でのみ使用できます。SD メモリーカードのみに対応した機器では使用できません。

■ カードを廃棄 / 譲渡するときのお願い

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、カード内のデータは完全には消去されません。
廃棄 / 譲渡の際は、カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■ 誤消去防止のために

カードにあるスイッチを「LOCK」側にすると、カードの内容を誤って消去することを防げます。

書き込み禁止スイッチ

LOCK

録画モードについて

録画モード

録画モード	特徴	記録できる放送	記録できる画質	記録できるディスク	画質と記録時間
DR	**ハイビジョンモード** 放送そのままの画質で記録	デジタル放送	放送画質 （ハイビジョン画質）	HDD BD-RE Ver.2.1 BD-R	高画質 ↕ 長時間
HG HX HE	**ハイビジョン長時間モード** 放送データを圧縮※して、ハイビジョン画質で長時間記録 DVD にもハイビジョン画質で記録 ※ MPEG4-AVC/H.264 エンコード		ハイビジョン画質	HDD BD-RE Ver.2.1 BD-R AVCREC方式のDVD	
XP SP LP EP	**標準画質モード** 従来のアナログ放送と同様の画質で記録	デジタル放送 アナログ放送 外部入力 DV 入力	標準画質	HDD BD-RE Ver.2.1 BD-R VR方式のDVD ビデオ方式のDVD	高画質 ↕ 長時間
FR	**自動調整モード** ディスクの残量に合わせて XP ～ EP の中で画質を自動調整して記録				

録画モード	DR	HG・HX・HE	XP ～ EP	FR
ハイビジョン画質の映像は？	放送そのままのハイビジョン画質	放送の画質を変換したハイビジョン画質	標準画質	
サラウンドの番組の音声は？	放送そのままのサラウンド音声	放送の音声方式を変換したサラウンド音声※1	2 チャンネルのステレオ音声	
複数の音声が含まれている番組は？	複数の音声をすべて記録	音声は 1 つだけ記録※2		
複数の映像が含まれている番組は？	複数の映像をすべて記録	映像は 1 つだけ記録※2		
字幕情報が含まれている番組は？	再生時、字幕表示の入 / 切ができる	再生時、字幕表示の入 / 切はできない※2		

※ 1 初期設定「HG ～ HE のディスク記録音声」（➜85）が「固定」でブルーレイディスクや AVCREC 方式の DVD に記録する場合、ステレオ音声になります。

※ 2 記録したい映像や音声、字幕表示の入 / 切などの内容を選びたい場合：
- 録画時：「信号切換」（➜15）で選ぶ
- 予約録画時：「信号設定」（➜26）で選ぶ
- ダビング時：「信号切換」（➜38）で選んだあと、「再生中番組の保存」（➜45）を行う

録画モードと記録時間の目安

記録できる最大番組数

- HDD ：500
  （長時間連続して記録すると、8 時間ごとの番組に分けて記録されます）
- RAM(VR) -R(VR) -R(V) -R DL(VR) -R DL(V) -RW(VR) -RW(V)：99
- BD-RE(2.1) BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC)：200

録画モード ＼ ディスク			内蔵 HDD	BD-RE　BD-R	
			250 GB	1 層（25 GB）	片面 2 層（50 GB）
DR	BS デジタル	HD 放送（<24 Mbps）	約 22 時間	約 2 時間 10 分	約 4 時間 20 分
		SD 放送（<12 Mbps）	約 44 時間	約 4 時間 20 分	約 8 時間 40 分
	地上デジタル	HD 放送（<17 Mbps）	約 31 時間	約 3 時間	約 6 時間
HG			約 40 時間	約 4 時間	約 8 時間
HX			約 62 時間	約 6 時間	約 12 時間
HE			約 93 時間	約 9 時間	約 18 時間
XP			約 55 時間	約 5 時間 15 分	約 10 時間 30 分
SP			約 111 時間	約 10 時間 30 分	約 21 時間
LP			約 222 時間	約 21 時間	約 42 時間
EP			約 443 時間（約 333 時間）	約 42 時間（約 31 時間 30 分）	約 84 時間（約 63 時間）

録画モード ＼ ディスク	DVD-RAM		DVD-R（4.7 GB）	DVD-R DL（片面 2 層）（8.5 GB）	DVD-RW（4.7 GB）
	片面（4.7 GB）	両面（9.4 GB）			
HG	約 42 分	約 1 時間 24 分	約 42 分	約 1 時間 20 分	
HX	約 1 時間 5 分	約 2 時間 10 分	約 1 時間 5 分	約 2 時間	
HE	約 1 時間 40 分	約 3 時間 20 分	約 1 時間 40 分	約 3 時間	
XP	約 1 時間	約 2 時間	約 1 時間	約 1 時間 45 分	約 1 時間
SP	約 2 時間	約 4 時間	約 2 時間	約 3 時間 35 分	約 2 時間
LP	約 4 時間	約 8 時間	約 4 時間	約 7 時間 10 分	約 4 時間
EP	約 8 時間（約 6 時間）	約 16 時間（約 12 時間）	約 8 時間（約 6 時間）	約 14 時間 20 分（約 10 時間 45 分）	約 8 時間（約 6 時間）

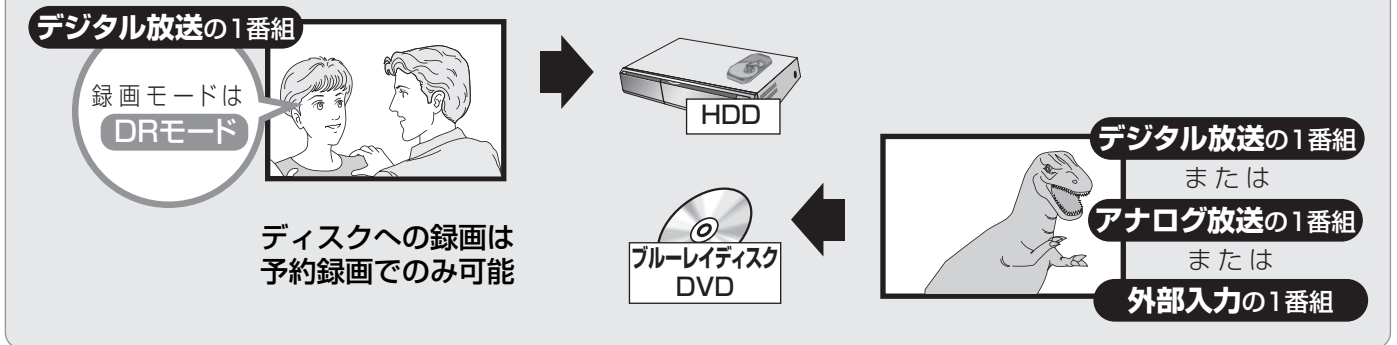
- HDD 写真を記録している場合、記録できる時間は少なくなります。
- RAM 両面ディスクの場合、連続記録・再生はできません。
- EP モードは初期設定「EP 時の記録時間」(➜85) の設定で記録時間は異なります。[（　）内の時間は EP（6 時間）のとき]
  - ・音質は「6 時間」の方が高音質です。
  - ・RAM(VR) EP（8 時間）モードで記録した場合、DVD-RAM 再生対応の DVD プレーヤーでも再生できないことがあります。他の機器で再生する可能性のあるときは、EP（6 時間）モードで記録してください。

上記の表の数値は目安です。記録する内容によっては変化することがあります。
本機では、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、残量表示と実際に記録できる時間が異なることがあります。（HDD、AVCREC 方式のディスク、-R DL では、特にその差が著しくなります）残量に余裕がある状態で記録してください。
- DR モードの録画時間は放送（転送レート）によって異なるため、残量表示は、地上デジタル放送（17 Mbps 時）または BS デジタル HD 放送（24 Mbps 時）として計算されています。そのため、実際の残量と異なる場合があります。
- HG、HX、HE モードで録画した場合、番組の内容によっては DR モードで録画するよりも使用容量が大きくなることがあります。

画質と記録時間について
スポーツ・音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組を長時間の録画モード（例：HE や EP）で録画する場合、ブロック状のノイズが目立つことがあります。この場合、DR や XP など高画質の録画モードをお使いになることをお勧めします。

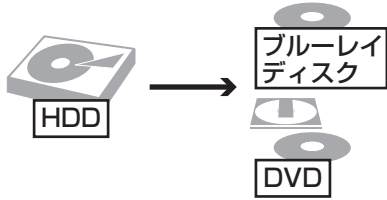
2番組同時録画について

本機では、デジタル放送の 2 番組、またはデジタル放送の 1 番組とアナログ放送の 1 番組を同時に録画することができます。

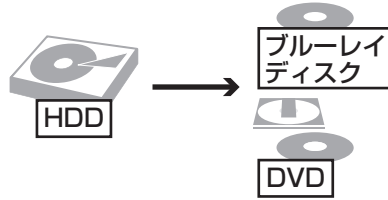
または

2番組同時録画をするには… **操作方法（➜22）**	デジタル放送の 1 番組は、 HDD に録画モード「DR」で録画してください。 ●アナログ放送の２番組を同時に録画することはできません。 ●DV 入力や i.LINK（TS）入力から録画中や「外部入力 (L1) 取込」中は、2 番組を同時に録画することはできません。 ●本機の外部入力に接続したセットトップボックスなどからのデジタル放送の録画は、「外部入力の 1 番組」として録画します。また、外部入力から録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、ブルーレイディスクには著作権保護の規定があるため、ダビングできません。 ●高速ダビング中には、２番組同時に録画できません。

ダビングについて

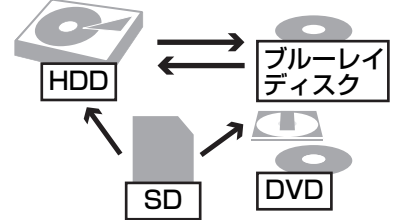
再生中番組の保存

HDD で再生中の番組を、ブルーレイディスクや DVD へダビングすることができます。

操作方法は ➜45

おまかせダビング

難しい設定なしに、HDD の番組をダビングできます。

操作方法は ➜10

詳細ダビング

お好みの設定で番組のダビングができます。

SD の MPEG2 動画はブルーレイディスクにダビングできません。

操作方法は ➜48 ～ 51

ハイビジョンムービー (AVCHD) を取込

ディスクや SD カードからハイビジョン動画 (AVCHD) を取り込むことができます。

ダビングできる方向

BD-RE(2.1) BD-R RAM -R -R DL -RW、+R、+R DL、+RW ➡ HDD

SD ➡ HDD BD-RE(2.1) BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC)

操作方法は ➜58

お勧めのダビング方法は？

1 回のダビングで複数の番組をダビング	かんたんに	おまかせダビング
	好みの設定で	詳細ダビング
複数の映像や音声を含んだ DR モードの番組をダビング	再生中番組の保存	
ダビング中に録画や再生をする	1 番組のみ	再生中番組の保存（高速でダビング中のときに録画や再生ができます。）
	複数番組	詳細ダビング（高速でダビング中のときに録画や再生ができます。）
ディスクの残量に合わせてダビング	詳細ダビング 録画モードを「FR」にしてダビングしてください。 ●AVCREC 方式のディスクにはできません。 ●ダビングする番組数によっては、ディスク残量ぴったりにならないことがあります。	

ダビングについて（つづき）

ダビング方向について

●ダビング方向やディスクの記録方式によっては、高速でダビングできない場合があります。
（➔99「高速でダビングできないのはどんな場合？」）

ダビング速度について

本機では、ダビングする番組、ディスク、設定によって、高速でダビングできる場合と1倍速でのダビングになる場合があります。

	高速ダビング	1倍速ダビング
特徴	ダビングする番組の記録時間よりも短い時間で、画質（録画モード）を変えずにダビングします。	ダビングする番組の記録時間と同じ時間、またはそれ以上の時間をかけてダビングします。ダビング元より高画質な録画モードを選んでも、画質は向上しません。
「サムネイル変更」の保持	○	×
「チャプターマーク」の保持	○※1	○※1
ダビング中の録画・再生	○（HDD の番組のみ）※2	×

※ 1 チャプターマークの位置が多少ずれる場合があります。
※ 2 おまかせダビング中やファイナライズを含むダビング中、SD カードの MPEG2 動画をダビング中、AVCHD 動画の取り込み中はできません。
・追っかけ再生などはできません。　・写真や音楽の再生はできません。

高速でのダビング所要時間の目安（最高速時 /JEITA 測定基準によるダビング時間と倍速表示値を示す）

HDD		2X 高速記録対応 BD-RE（片面2層）		2X 高速記録対応 BD-RE（1層）		4X 高速記録対応 BD-R（片面2層）		4X 高速記録対応 BD-R（1層）	
録画モード	録画時間	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速
DR※	1時間	約15分	約4倍	約15分	約4倍	約7分30秒	約8倍	約7分30秒	約8倍
HG		約12分	約5倍	約12分	約5倍	約6分	約10倍	約6分	約10倍
HX		約7分30秒	約8倍	約7分30秒	約8倍	約3分45秒	約16倍	約3分45秒	約16倍
HE		約6分	約10倍	約6分	約10倍	約2分35秒	約23倍	約2分35秒	約23倍

※地上デジタル（約 17 Mbps）の場合。

HDD		5X 高速記録対応 DVD-RAM		16X 高速記録対応 DVD-R		4X 高速記録対応 DVD-R DL（片面2層）		4X 高速記録対応 DVD-RW	
録画モード	録画時間	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速
HG	1時間	約14分	約4倍	約8分30秒	約7倍	約18分30秒	約3倍		
HX		約10分	約6倍	約6分	約10倍	約12分	約5倍		
HE		約6分40秒	約9倍	約3分45秒	約16倍	約8分35秒	約7倍		
XP		約12分	約5倍	約5分46秒	約10倍	約15分	約4倍	約15分	約4倍
SP		約6分	約10倍	約2分30秒	約24倍	約7分30秒	約8倍	約7分30秒	約8倍
LP		約3分	約20倍	約1分22秒	約44倍	約3分45秒	約16倍	約3分45秒	約16倍
EP（6時間）		約2分	約30倍	約1分	約60倍	約2分24秒	約25倍	約2分24秒	約25倍
EP（8時間）		約1分20秒	約45倍	約45秒	約80倍	約1分53秒	約32倍	約1分53秒	約32倍

- HDD に録画した 1 時間番組を、表に記載の高速記録対応ディスクに高速ダビングした場合の最速値です。ディスク上の書き込み位置やディスクの特性などの条件により時間や速度が変わります。
- ディスクの倍速表示にかかわらず、DVD-R は最大 12X、DVD-RW は最大 4X にしかなりません。
- HG モードでは、4.7 GB の RAM(AVCREC) -R(AVCREC) へ最大約 42 分までしか記録できません。上記は、比較のため算出したものです。
- ダビング中に HDD の録画や再生をすると、最高速度にならないことがあります。

高速でダビングできないのはどんな場合？	**以下の場合、1倍速でのダビングになります。** ●「DR」「HG」「HX」「HE」モード以外の番組をブルーレイディスクにダビング時 ●「DR」モードの番組を DVD にダビング時 ● -R(V) -R DL(V) -RW(V) に以下のダビング時 ・**初期設定**「高速ダビング用録画」（➜85）を「切」にして、HDD に記録した番組を含むダビング ・部分消去を繰り返した番組 ・HDD 内の SD カードからダビングした MPEG2 動画の番組 ●詳細ダビングで「録画モード」を「高速」以外にする ● VR 方式またはビデオ方式の DVD に以下の番組をダビング時 ・「HG」「HX」「HE」モードの番組　・HDD に取り込んだ AVCHD 動画の番組 ● BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) から HDD にダビング時 ●ディスクに取り込んだ AVCHD 動画の番組を HDD にダビング時 ● **初期設定**「HG ～ HE のディスク記録音声」（➜85）が「固定」で「HG」「HX」「HE」モードの番組をブルーレイディスクや AVCREC 方式の DVD にダビング時
高速記録対応ディスク（RAM 5X、-R 8X 以上など）に高速ダビングする場合	動作音が気になるときは、**初期設定**「DVD の高速ダビング速度」（➜85）を「静音モード」にしてください。ただし、ダビングにかかる所要時間は長くなります。
-R(V) -R DL(V) -RW(V) に 1 倍速でダビングする場合	1 倍速で番組を HDD に一時的に複製したあと、ディスクに高速でダビングします。ダビング後、一時的に複製した HDD の番組は消去されます。 以下の場合、ダビングできません。HDD の不要な番組を消去（➜9）してからダビングしてください。 ● HDD の残量が少ないとき（使用するディスクによっては、HDD の残量が SP モードで最大 4 時間必要な場合があります） ● HDD 内の番組数とダビングする番組数の合計が 500 を超えるとき

記録の制限について

ワイド放送など１６：９映像の記録	●初期設定「高速ダビング用録画」が「入」のときに、 - アナログ放送や外部入力（DV 入力含む）から録画する場合 - ファイナライズ後のディスク（DVD ビデオ）から HDD にダビングする場合 ● -R(V) -R DL(V) -RW(V) に 1 倍速でダビングする場合 初期設定「ビデオ方式の記録アスペクト」（➜85）の設定に従って記録されます
デジタル放送の 4:3 映像の記録	左右の黒帯のついた 16:9 映像として記録されます。
標準画質でのデジタル放送の記録	放送によっては､｢DR｣モードよりも他の録画モードで記録するほうが､容量が大きくなる場合があります。
音声多重放送の記録	設定やディスクによって、記録できる音声は異なります。（詳しくは ➜ 右ページ）
ハイビジョン画質やサラウンド音声の記録	録画モードによって、記録できる内容は異なります。（詳しくは ➜94）
デジタル放送の録画とダビング ● 表示のある番組	デジタル放送のほとんどの番組には、不正なダビングを防止し著作権を保護するため、「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。 ・ブルーレイディスクの場合 市販されているディスクはそのまま使用できます。 ・DVD の場合 ●記録するディスクは、著作権保護技術を持った CPRM に対応している必要があります。 パッケージに **CPRM 対応** の記載のある ディスクを準備してください。 （デジタル放送録画用と記載されている場合もあります） ●ディスクへダビングすると、HDD の番組は消去されます。（複製はできません） 録画内容が消える （2008 年 4 月現在） ・プロテクト（➜40）を設定した番組はダビングできません。 ・ディスクから HDD への移動はできません。 ・日立マクセル製のブルーレイディスクや CPRM 対応の DVD のご使用をお勧めします。 コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。 社団法人　デジタル放送推進協会　http://www.dpa.or.jp
CATV（ケーブルテレビ）などからの録画とダビング	**外部入力（L1、L2）で接続した CATV などから本機に録画する場合** デジタル放送の番組 ➡「アナログ録画」になります。 「1 回だけ録画可能」の番組 ➡ 著作権保護の規定によりブルーレイディスクには直接録画することもダビングもできません。 日立マクセル製の CPRM 対応の DVD を VR 方式でフォーマットしてお使いになることをお勧めします。

多重音声の記録について

海外ドラマやスポーツ中継などには、主音声と副音声を含んだ番組や複数の音声を含んだ番組があります。
このような音声を含んだ番組を録画するときは、設定により記録される音声が異なります。

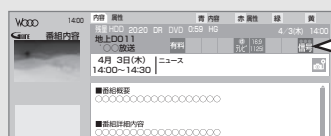
多重音声の種類について

現在、主に放送されている多重音声には以下の種類があります。

デジタル放送のマルチ音声
デジタル放送の二重音声
アナログ放送の二重音声

複数の音声が含まれる
1つの音声の中に主音声と副音声が含まれる

録画する放送の音声を見分けるには…

番組表（G ガイド）の番組内容画面で、表示されるマークを確認してください。

信号 :マルチ音声

主+副 :二重音声

番組を視聴中のときは、[音声] を押して、音声を切り換えて確認することもできます。（➔21）

例えば、日本語と英語の二ヵ国語放送を記録する場合

	記録先	デジタル放送のマルチ音声	デジタル放送の二重音声	アナログ放送の二重音声
両方の音声を記録するには（こんにちは／Hello）	HDD ブルーレイディスク	DR モードを選ぶ	録画モードにかかわらず両方の音声が記録されます	「高速ダビング用録画」（➔85）を「切」にして記録する
	DVD	両方の音声を記録することはできません。●記録する音声を選ぶには（➔ 下記）	VR 方式または AVCREC 方式※のディスクを使う	VR 方式のディスクを使う ●予約時は、「高速ダビング用録画」（➔85）を「切」にしてください。
片方の音声のみ記録するには（こんにちは）●記録する音声を選ぶには（➔ 下記）	HDD ブルーレイディスク	HG、HX、HE、XP、SP、LP、EP、FR モードを選ぶ	―（両方の音声を記録します）	「高速ダビング用録画」（➔85）を「入」にして記録する
	DVD	VR 方式または AVCREC 方式のディスクを使う	―（両方の音声を記録します）	ビデオ方式のディスクを使う

		デジタル放送のマルチ音声	アナログ放送の二重音声
記録する音声を選ぶには	録画時	●直接録画の場合 「信号切換」（➔15）の「音声」 ●予約録画の場合 予約時の「信号設定」（➔26）の「音声」	「二重放送音声記録」（➔87） ●外部入力から二重音声を録画する場合 ・外部機器側で「主音声」と「副音声」の両方を出力するように設定 ・録画前に、「外部入力の音声」（➔87）で「二重音声」を選ぶ
	ダビング時	再生設定「信号切換」（➔38）の「音声」で音声を選び、「再生中番組の保存」（➔45）でダビング	

※**初期設定**「HG ～ HE のディスク記録音声」（➔85）が「固定」の場合、「二重放送音声記録」（➔87）で選ばれた音声のみ記録します。

同時操作について

録画中にできる操作

録画中に本機でできる操作は以下のようになります。

（○：できる　　×：できない）

	HDD の再生	ブルーレイディスクやDVD の再生	ダビング	編集	写真の再生
ＤＲ モードで HDD に録画中	○	○	×	○	×
ＨＧ，ＨＸ，ＨＥモードで HDD に録画中	○	○※１	×	○	×
デジタル放送をＸＰ ～ ＥＰ, ＦＲ モードで HDD に録画中	○	○※１	×	○	×
アナログ放送をＸＰ ～ ＥＰ, ＦＲ モードで HDD に録画中	○	○※１	×	○	×
ディスクに予約録画中	○	×	×	○※２	×
i.LINK(TS) 入力から録画中	○	○※１	×	○	×
DV 入力から録画中	×	×	×	×	×

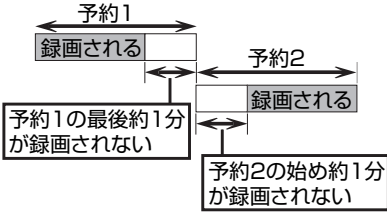
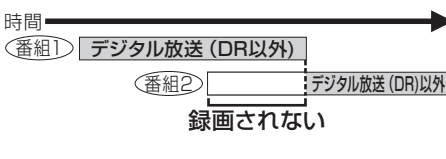
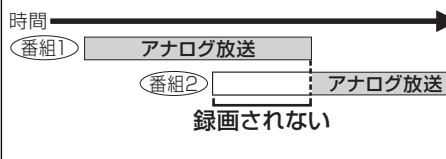
- 「外部入力（L1）取込」「DV おまかせ取込」中は同時操作はできません。

※１　BD ビデオや AVCHD のディスクは再生できません。

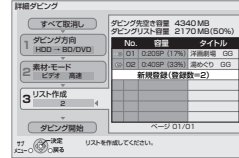
※２　ディスクの編集はできません。

他の操作を実行中の予約録画の動作

他の操作を実行中に予約録画の開始時刻になったとき、予約録画が実行されるかどうかは以下のようになります。

（○：実行する　　×：実行しない）

他の操作	予約録画の実行	他の操作	予約録画の実行
録画中	○	外部入力（L1）取込中	○
再生中（番組・写真）	○	DV おまかせ取込中	○
編集の処理を実行中（番組・写真）	×	AVCHD 取込中	×
おまかせダビング中	×	写真おまかせ取込中	×
高速でダビング中（ファイナライズあり）	×	写真のダビング中	×
高速でダビング中（ファイナライズなし）	○（1 番組のみ可能）	フォーマット中	×
１倍速でダビング中	×	ファイナライズ中	×
i.LINK(TS) ダビング中	×		

各操作の実行前の画面に予約録画に関するメッセージが表示されますので、ご確認ください。
予約録画が実行されなかった場合、それぞれの操作終了時点から予約録画が始まります。

Q&A（よくあるご質問）

他の操作を実行中の予約録画の動作

Q（質問）	A（回答）
予約録画待機中に録画や再生はできますか？	できます。 ただし、以下の場合は、予約録画が始まり、録画や再生は中断されます。 ●録画中：2 番組同時録画ができない状態のとき ●ディスクの再生中：ディスクへ予約した番組の予約時刻になったとき
電源を入れたまま予約時間になった場合は？	電源の切 / 入にかかわらず、予約録画は始まります。 終了後も電源は入ったままになります。予約録画中に電源を切ることはできます。（予約録画に影響はありません）
前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じ場合、どうなりますか？	2 番組同時録画ができない状態のときは、前の予約の終わりの約 1 分が録画されません。 予約1 / 録画される / 予約2 / 録画される / 予約1の最後約1分が録画されない 次の予約先が「BD」の場合は、次の予約（「BD」）の始めも、約 1 分が録画されません。 予約1 / 録画される / 予約2 / 録画される / 予約1の最後約1分が録画されない / 予約2の始め約1分が録画されない
「新番組おまかせ録画」の予約を取り消すとどうなりますか？	取り消した新番組が、再び自動で予約されることはありません。ただし、「新番組おまかせ録画の設定」をいったん「切」にして再び「入」にした場合に、再び予約されることがあります。
予約時刻が重なっている番組はどうなりますか？	同じ時間帯に予約が重複した場合、予約内容によって録画できない番組があります。 予約一覧画面で「重複」マークが表示されている番組は、番組の一部またはすべてが録画されません。 予約一覧で「重複」が表示

予約の重複について

例）デジタル放送を録画モード「DR」での予約が重複	例）デジタル放送を録画モード「DR」以外での予約が重複	例）アナログ放送の予約が重複
時間 番組1 デジタル放送（DR） 番組2 デジタル放送（DR） 番組3 デジタル放送（DR） 録画されない	時間 番組1 デジタル放送（DR以外） 番組2 デジタル放送（DR)以外 録画されない	時間 番組1 アナログ放送 番組2 アナログ放送 録画されない
開始時刻の早い 2 番組が録画されます。 一方の録画が終わり次第、3 番組目が途中から録画されます。	開始時刻の早い 1 番組のみ録画されます。 録画が終わり次第、次の番組が途中から録画されます。	

Q&A（よくあるご質問）（つづき）

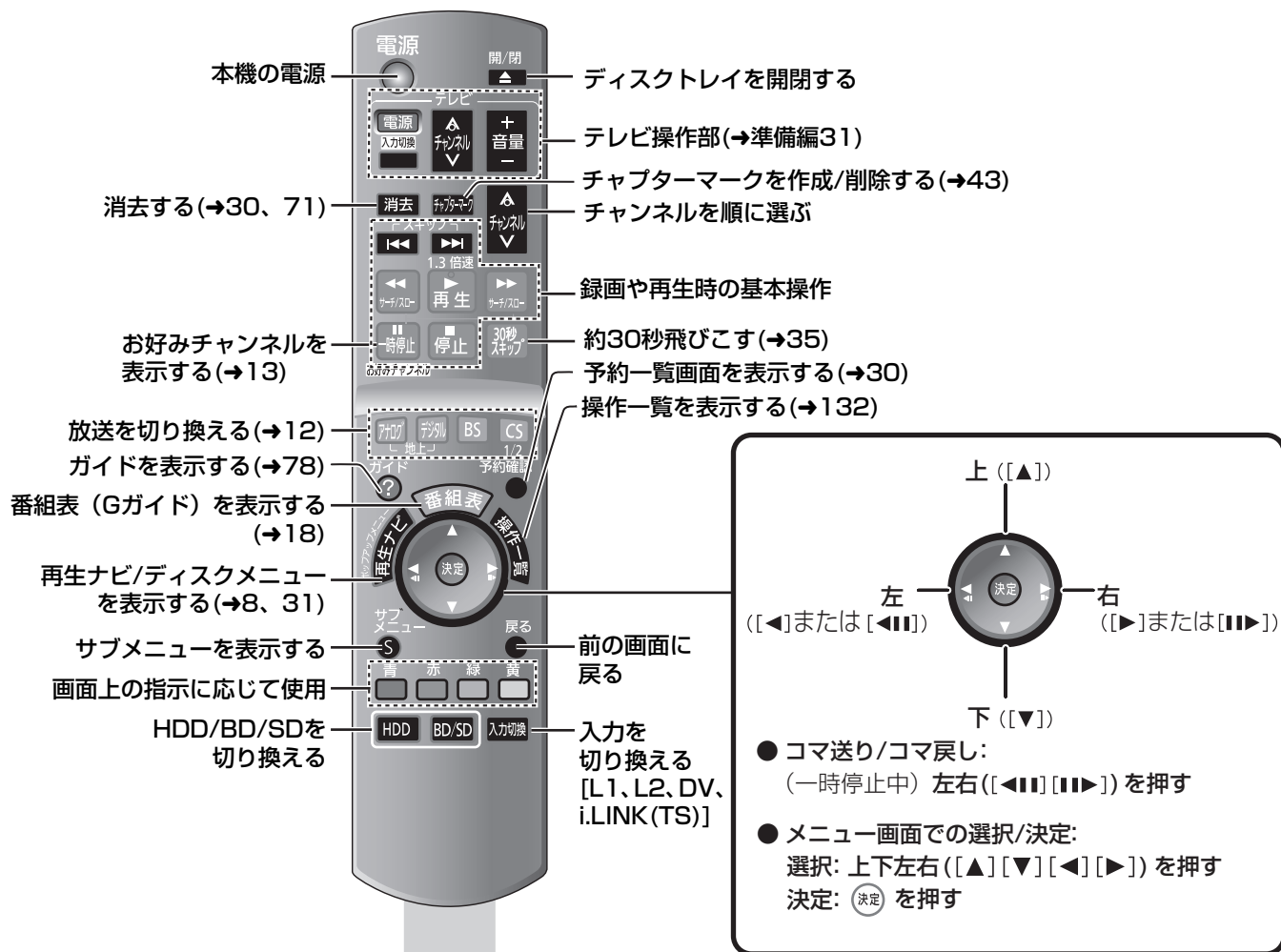
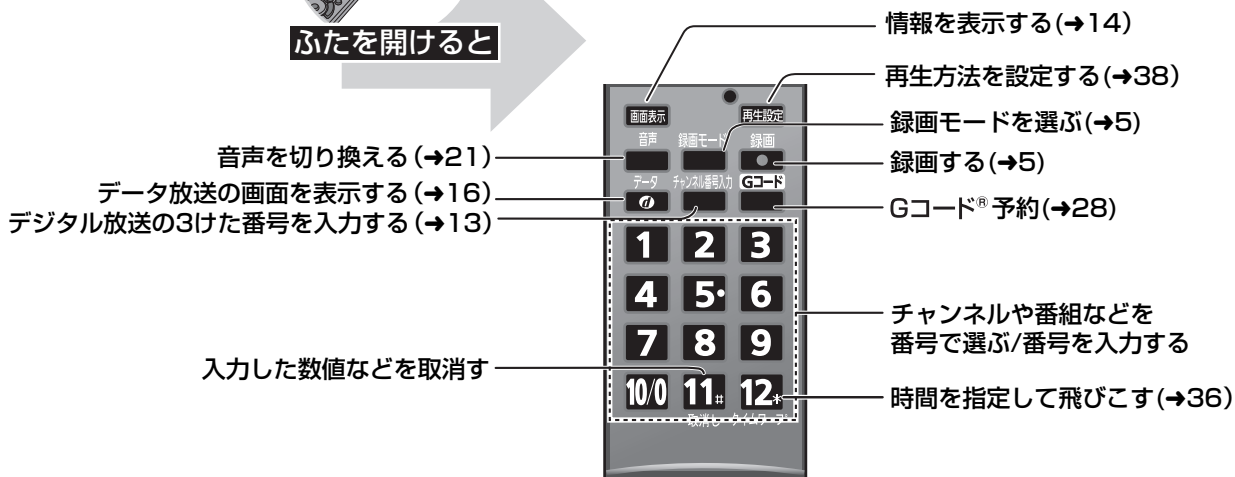
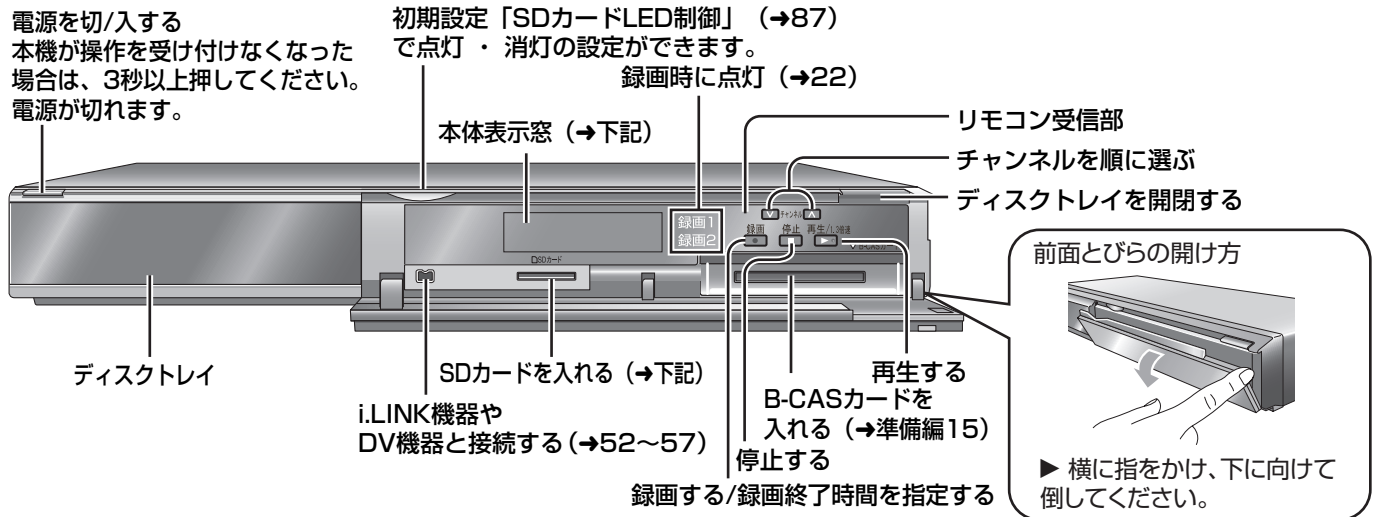
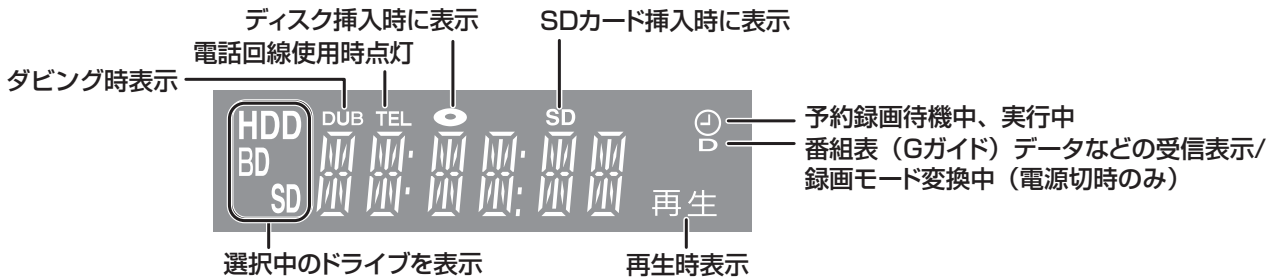
ダビングに関する質問

Q（質問）	A（回答）
ダビング実行中に、ダビングを中止するとどうなる？	例）番組 A・B・C の順にダビングして番組 C の途中で中止した場合 番組 A ／ 番組 B ／ 番組 C ダビング完了 ／ ダビング完了 ／ 中止 高速 番組 A・B のみダビングされます。 番組 C はダビングされません。 1倍速 番組 A・B と番組 C の途中までがダビングされます。 ただし ●HDD からディスクへのダビングで、番組 C が「1 回だけ録画可能」の番組 ・番組 C はダビング（移動）されず、HDD に残ります。 ●HDD から -R(V) -R DL(V) -RW(V) にダビングする場合 ・HDD に一時的に複製中：番組 A・B・C はダビングされません。 ・ディスクに高速ダビング中：番組 C はダビングされません。 BD-R -R -R DL 番組 C の中止したところまでがディスクに書き込まれるため、番組 C がダビングされていない場合でもディスク残量は減少します。
複数の番組を組み合わせてダビングする場合、ダビングされる順番はどうなる？	おまかせダビング：画面の上から順にダビングされます。（登録した順にダビングはされません） 詳細ダビング：「No.」の順にダビングされます。 ●お好みの順にダビングしたい場合は、「詳細ダビング」で 1 つずつ番組を登録してください。
複数の番組をダビングしたあと、再生するには？	［再生ナビ］を押して番組を選んで再生してください。
市販の BD ビデオや DVD ビデオからダビングできるか？	市販されているほとんどの BD ビデオや DVD ビデオは、ダビング禁止処理がされています。その場合はダビングできません。
ディスクに高速でダビングしたいときは？	●デジタル放送は、以下のようにダビングすると高速ダビングすることができます。 ・「DR」モードの番組：　ブルーレイディスクにダビング ・「HG」「HX」「HE」モードの番組：　ブルーレイディスクまたは AVCREC 方式の DVD にダビング［初期設定「HG ～ HE のディスク記録音声」（➜85）が「オート」時］ ・「XP」～「EP」、「FR」モードの番組：　VR 方式の DVD にダビング ● -R(V) -R DL(V) -RW(V) アナログ放送は、**初期設定**「高速ダビング用録画」を「入」にして HDD に録画すると、DVD に高速ダビングできます。

その他の質問

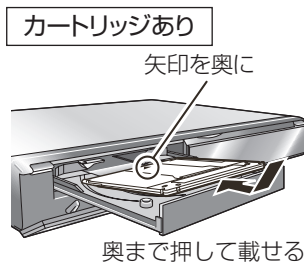
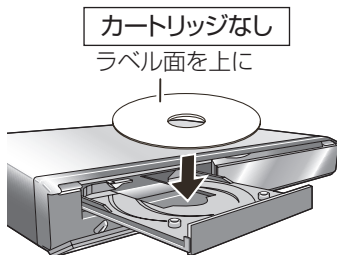
	Q（質問）	A（回答）	ページ
ディスク	CD-RやCD-RWは使えるか？	●CD-DA や写真（JPEG）が記録されたディスクが再生できます。 ●本機は CD-R や CD-RW には記録できません。	92 –
	海外で買ったBDビデオやDVDビデオは再生できるか？	●映像方式が NTSC であれば再生できます。 ●それぞれリージョンコード / 番号が以下の場合なら再生できます。ディスクのジャケットをご確認ください。 BD-V リージョンコードが「A」を含む DVD-V リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいる	– 92
	リージョンコード / 番号がない BD ビデオや DVD ビデオは再生できるか？	●リージョンコード / 番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。これらがない（規格を満たしていない）場合は再生できません。	–
他機器との連携	本機で記録したディスクは他の機器で再生できるか？	●BD-RE(2.1) BD-R AVCHD の動画や、「HG」「HX」「HE」モードの番組は再生できないことがあります。（2008 年 4 月現在） 2006 年春以前に発売された他社製機器では再生できません。 ●RAM(VR) DVD レコーダーや DVD-RAM 対応の DVD プレーヤーでは再生できます。（2008 年 4 月現在） ●-R(VR) DVD-R（VR 方式）に対応した機器で再生できます。 ●-R(V) -RW(V) ファイナライズすると、DVD プレーヤーなどの対応機器で再生できます。（ただし、すべての機器で再生保証するものではありません。また、記録状態によって再生できない場合があります。） ●-R DL(VR) DVD-R DL（VR 方式）に対応した機器で再生できます。 ●-R DL(V) ファイナライズすると、DVD-R DL（ビデオ方式）に対応した機器で再生できます。 ●-RW(VR) DVD-RW（VR 方式）に対応した機器で再生できます。 ●RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) 記録したディスクの AVCREC 方式の再生に対応している必要があります。 AVCREC 方式のディスクは、対応機器以外で使用しないでください。フォーマットされたり、取り出せなくなるなど故障の原因になります。 ●-R(AVCREC) -R DL(AVCREC) はファイナライズが必要です。 ●BD-RE(2.1) BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC)「HG」「HX」「HE」モードの番組を対応機器で再生できない場合、**初期設定**「HG ～ HE のディスク記録音声」を「固定」にして記録すると、再生できるようになるときがあります。	– – – 75 – 75 – – 75 85
音楽	MP3 は再生できるか？	●本機では再生できません。	–
	音楽をデジタル信号のまま MD などに録音できるか？	●CD デジタル音声出力端子から出力している場合は録音できますが、SCMS という著作権保護のための制限により、1 世代のみの録音となります。	–

各部のはたらき

リモコン

本体（本書ではリモコンでの操作を中心に説明しています）

本体表示窓

ディスク・SD カードを入れる

ディスク

[開/閉 ▲] を押してトレイを開き、ディスクを入れる

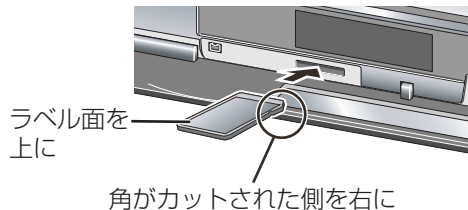
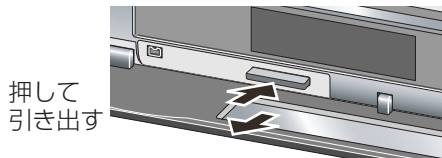
●もう一度 [▲ 開 / 閉] を押すと、トレイが閉まります。
●電源が切れていても取り出せます。ただし、電源「入」になります。

お知らせ

●8 cm の DVD-RAM や DVD-R の場合、カートリッジからディスクを取り出し、みぞに合わせてトレイにのせてください。
●両面ディスクの場合、記録または再生したい側のラベル面を上にして入れてください。両面にまたがって記録または再生することはできません。

SD カード

カードを「カチッ」と音がするまで、奥までまっすぐ差し込む

ラベル面を上に

角がカットされた側を右に

☞ **カードを取り出すには**
カードの中央部を「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出す

お知らせ

本体表示窓の “SD”(➜ 上記)点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。このとき、電源を切ったり、カードを取り出したりすると、本体が正常に動作しなくなったり、カードの内容が破壊されたりすることがあります。
●miniSD カードや microSD カードは、必ず専用のアダプターを装着し、アダプターごと出し入れしてください。

例）
停止中、ディスクや SD カードを入れると、入れたメディアに合わせて自動的にドライブを切り換えます。
それぞれ取り出すと、HDD に切り換わります。

取り扱いについて

■ 録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画･編集ができなかった場合の内容の補償、録画･編集した内容（データ）の損失、および直接･間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（ＨＤＤ 以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

<table>
<tr><td rowspan="2">本機の
設置場所</td><td colspan="2">●ビデオなどの熱源となるものの上に置かない。
●温度変化が起きやすい場所に設置しない。
●「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
</td></tr>
<tr><td>つゆつきについて</td><td>冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「 つゆつき 」といいます。
●「つゆつき」が発生しやすい状況
・急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
・梅雨の時期
●「 つゆつき 」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで（約２～３時間)、電源を切ったまま放置してください。
</td></tr>
<tr><td>本機の
移動</td><td colspan="2">① 電源を切る（本体表示窓から“BYE”が消えるまで待つ）
② 電源プラグをコンセントから抜く
③ HDD の回転が完全に止まってから（2 分程度待ってから)、振動や衝撃を与えないように動かす
（電源を切っても、HDD はしばらくの間は惰性で回転しています）</td></tr>
<tr><td>本機の
お手入れ</td><td colspan="2">本体
電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。
●汚れがひどいとき
・中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
・ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。</td></tr>
<tr><td>本機を廃棄 / 譲渡するとき</td><td colspan="2">本機にはお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が記録されています。廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、放送設定「個人情報リセット」を実行し、記録された情報を消去してください。(➜83)
●本機に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>本機が操作を受けつけなくなったときは…</td><td>●各種安全装置が働いていることがあります。
① 本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を切る
●切れない場合は、約３秒間押したままにすると強制的に切れます。（または、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む）
② 本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を入れる
上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。</td></tr>
</table>

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

HDD（ハードディスク）	**HDD は振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です** 設置環境や取り扱いにより、部分的な損傷や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。 特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などにより、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。 **HDD は一時的な保管場所です** HDD は、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。一度見るまで、または編集やダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。※ ※ハイビジョン画質の番組を、そのままの画質や音質でブルーレイディスクにダビングすることができます。 **HDD に異常を感じた場合はすぐにダビング（バックアップ）を…** HDD 内に不具合個所があると、録画時や再生時、ダビング時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、HDD 全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにブルーレイディスクまたは DVD にダビングし、修理をご依頼ください。 **●HDD が故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。**	
	ＨＤＤは自動的に休止状態になります	通電中、HDD は高速で回転しています。省電力のため、ディスクが入っていない状態で約 30 分以上操作しないと HDD の回転を止め、休止します。HDD を休止状態にするために、お使いにならないときは、ディスクを取り出しておくことをお勧めします。 ●初期設定「Wooo リンク録画待機」（➔88）が「入」の場合、休止状態になりません。 ●起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。
	本機から HDD の動作音が聞こえますが故障ではありません	HDD の品質維持のため、自動的に内部点検を行っています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。 ●HDD が休止状態になるとき　●電源切 / 入時　●番組表（G ガイド）データを受信中 ●オンエアーダウンロード中 ●予約録画終了時または午前 4 時ごろ（1 週間に一度程度）の、本機全体の自動再起動時 ●録画モード変換時　●初期設定「Wooo リンク録画待機 」（➔88）の「入」時
ディスク カード	持ちかた **汚れたとき** 水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。 	
	破損や機器の故障防止のために	**次のことを必ずお守りください。** ●落としたり、激しい振動を与えたりしない。 ●お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない。 **●ディスク** ・シールやラベルをはらない。（ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります） ・印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う。ボールペンなど、先のとがった硬いものは使わない。 ・傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。 ・カートリッジ付き BD-RE や DVD-RAM は、シャッターを無理に開けない。 ・以下のディスクを使わない。 - シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルなどのディスク - そっていたり、割れたりひびが入っているディスク - ハート型など、特殊な形のディスク **●カード** ・カード裏の端子部にごみや水、異物を付着させない。
	保管場所	次のような場所に置いたり保管したりしない ●ほこりの多いところ　●高温になるところ　●温度差が激しいところ　●湿度の高いところ ●湯気や油煙の出るところ　●冷暖房機器に近いところ　●直射日光のあたるところ ●静電気・電磁波の発生するところ（大切な記録内容が損傷する可能性があります） 使用後はケースまたはカートリッジに収めてください。

受信できるテレビ放送について

B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送は映りません。

放送の種類 本書での表示	特徴	本機で利用できるサービス （用語については➜123）
地上デジタル 地上デジタル	UHF 帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。 高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2008 年 4 月現在） **本機では、ワンセグ放送（携帯端末向けの地上デジタルテレビ放送）は受信できません。**	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
BS デジタル BS デジタル	放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。 ●BS 日テレ、BS 朝日、BS-i、BS ジャパン、BS フジなどは無料放送を行っています。 ●WOWOW などの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。 ●本機では、BS アナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただける BS デジタル放送をお楽しみいただけます。	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
110 度 CS デジタル CS デジタル	通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの番組は有料です。 ●110 度 CS デジタル放送の放送事業者「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。 「e2 by スカパー！」には、CS1 と CS2 の 2 つの放送サービスがあります。 **お問い合わせ先** 「e2 by スカパー！」カスタマーセンター **0570-08-1212**（ナビダイヤル）（携帯電話・PHS の方は、**045-276-7777**） 受付時間　10:00 ～ 20:00（年中無休） 「e2 by スカパー！」公式ホームページ　**http://www.e2sptv.jp/**	テレビ番組ガイド（EPG） 字幕放送 双方向サービス
地上アナログ 地上アナログ	従来からの VHF/UHF 放送のことです。（2008 年 4 月現在） 地上アナログ放送は、2011 年 7 月に終了することが国の方針として決定されています。 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。 本機では、地上アナログ放送の電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）は、ご覧いただけません。	テレビ番組ガイド（EPG） ●BS デジタル放送受信の環境が必要です。 （➜ 準備編 27）

BS アナログ放送の WOWOW は BS デジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「e2 by スカパー！」として 110 度 CS デジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。（放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください）

デジタル放送には、3 種類の放送があります。

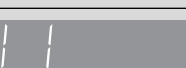
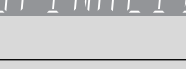
■テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

■ラジオ放送　**本機では記録できません**

音楽など音声を主とした放送です。

■データ放送　**本機では記録できません**

お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。（天気予報やニュースなど）

ラジオ放送は、現在実施されていません。（2008 年 4 月現在）

こんな表示が出たら

	表示文字	調べるところ・原因・対策	ページ
テレビ画面	(ディスクなどが)いっぱいで記録できません。 番組数がいっぱいで記録できません。 ダビング先の容量が足りません。	●HDD BD-RE(2.1) RAM -RW SD 不要な番組、写真を消去してください。 ●新しいディスクやSDカードを使ってください。	9、71 —
	録画を正常に終了できませんでした。	●録画禁止の番組のため、録画できません。 ●ディスクの残量がなくなっていませんか。 ●最大番組数を超えていませんか。	— — 95
	チャンネルを設定してください。	●ガイドチャンネルが正しく設定されていないため、Gコード® 予約ができません。	準備編 38
	⃠この操作は現在できません。	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
	再生できません。	●非対応のディスクが入っています。	92
	本機では再生できません。	●非対応の画像を再生しようとしています。 ●本体表示窓の"SD"が点滅していないことを確認して、SDカードを入れ直してください。	131 —
	フォルダがありません。	●本機で対応したフォルダがありません。	124
	データを取得中です	●デジタル放送からデータを取得中です。	—
	B-CASカードを正しく挿入してください。	●B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードを正しく挿入してください。	準備編 15
	アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していないか確認してください。	—
	受信できません。 アンテナの設定や調整を確認してください。	●アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。	準備編 29
	受信できません。 B-CASカード、アンテナ設定、もしくはこのチャンネルの契約をご確認ください。	●正しく受信できない番組を録画しようとしています。 ●アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局している場合は正しく受信できません。 ●有料放送の場合は、購入してから録画してください。 ●契約したB-CASカードを挿入していますか。	— 準備編 29 16 —
	現在、このチャンネルは放送を休止しています。	●放送を休止しているチャンネルを選んでいます。	—
	番組データがありません。決定ボタンで取得します。	●地上デジタル放送の番組表(Gガイド)データがありません。番組表(Gガイド)で取得したい番組を選んで [決定] を押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。	—
	購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	●B-CASカードの記録容量を超えている場合など、購入記録が送信できないときに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。	準備編 14、準備編 33
	現在、受信できません。	●受信するための送信データが異常の場合に表示されます。	—
	視聴できません。視聴するには決定ボタンを押してください。	●有料番組の購入をしていません。 [決定] で、再度購入操作が行えます。	—
	データを送信します。よろしいですか?	●データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。	—
	降雨対応放送に切り替わりました。	●雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できない場合もあります。	—
	緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	●緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。	—

こんな表示が出たら（つづき）

	表示文字（数字は例）	調べるところ・原因・対策	ページ
本体表示窓	D	●番組データなど放送情報を受信中です。 ●録画モード変換の処理中です。	— —
	TEL	●購入記録の送信など電話回線使用中です。	—
	61PCT	●高速ダビング中やファイナライズ中などの進捗状況です。（例:61 パーセント）	—
	A 1	●現在選んでいる地上アナログ放送のチャンネルです。（例：1チャンネル）	—
	BS 101	●現在選んでいる BS デジタル放送のチャンネルです。（例：101 チャンネル）	—
	B-CAS OUT	●B-CASカードが正しく挿入されていません。正しく挿入してください。	—
	C1 001	●現在選んでいる CS1 放送のチャンネルです。（例：001 チャンネル）	—
	C2 100	●現在選んでいる CS2 放送のチャンネルです。（例：100 チャンネル）	—
	D 011	●現在選んでいる地上デジタル放送のチャンネルです。（例：011 チャンネル）	—
	DL 1/5	●ダウンロード実行中です。表示が消えるまで、本機を操作することはできません。故障の原因となりますので、絶対に電源コードを抜かないでください。（1/5 などはダウンロードの進捗状況です）	—
	DV	●現在、DV 入力が選ばれています。	—
	HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	HDMI ONLY	●ブルーレイディスクや AVCREC 方式の DVD の場合、記録された動画によっては著作権保護の規定があり、アナログでの出力を禁止していることがあります。そのときは、HDMI 端子のみ映像出力が可能です。	—
	JPEG	●写真（JPEG）再生中です。	—
	L1	●現在、外部入力が選ばれています。（例：L1）	—
	NAVI	●再生ナビや消去ナビ画面を表示中です。	—
	NoFINALIZE	●-R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V)（未ファイナライズのディスクのみ） HDD の録画や再生中などに、[▲開/閉] を押したときに表示されます。ファイナライズを行わずにディスクを取り出します。	—
	NoREC	●以下の場合、[●録画] を押しても、録画はできません。 ・データ放送やラジオ放送、または録画中の番組を視聴中 ・外部入力や i.LINK(TS) 入力に接続した機器でコピー禁止のディスクなどを再生中	—
	NoREAD	●ディスクに汚れや傷が付いているため、記録や再生、編集できません。	—
	PLEASE WAIT	●終了処理中です。"BYE" が表示されたあと、電源が切れます。 ●停電または動作中に電源コードが抜けたための復旧動作中にも表示されます。表示が消えれば使えます。	—
	PROG FULL	●「新番組おまかせ録画」以外の予約が３２件登録されています。不要な予約を消してください。	30
	SLIDE	●写真のスライドショー再生中です。	—
	TS	●現在、i.LINK（TS）入力が選ばれています。	—

	表示文字（数字は例）	調べるところ・原因・対策	ページ
本体表示窓	U30 2 1 ～ 3 のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。リモコンモードを合わせてください。 U30 2 表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、[決定] を 2 秒以上押したままにしてください。	—
	U50	●アンテナ電源の異常です。アンテナ線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか確認してください。	—
	U59	●本体の内部温度が上昇しています。安全のため動作停止中です。表示が消えるまで（約 30 分間）お待ちください。できるだけ風通しのよいところに設置し、背面の内部冷却用ファンの周りを空けてください。	—
	U61	●ディスクが入っていない状態で、録画や再生、ダビング中に、異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。故障ではありません。表示が消えれば使えます。	—
	U72 U73	●HDMI 接続時に異常が発生しました。 ・接続機器が HDMI に対応していません。 ・HDMI ケーブルが破損しています。 ・HDMI ロゴの付いたケーブルをお使いください。	—
	U76	●HDMI 端子と接続した機器が、著作権保護に対応していないため、著作権保護されたブルーレイディスクや DVD ビデオ、AVCREC 方式で記録された DVD は再生できません。	—
	U77	●お使いのブルーレイディスクや DVD ビデオ、AVCREC 方式で記録された DVD は著作権情報が不正なため映像は出力されません。	—
	U88	●再生やダビング中に、ディスクに異常が確認されたため、本体動作を正常に戻すための復旧動作中です。故障ではありません。表示が消えれば使えます。	—
	F99	●本機が正常に動作しません。本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を切 / 入してください。それでも症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店やお客様ご相談窓口にご相談ください。	—
	F00 H00 （数字の 00 は例です）	●異常が発生しました。（“F”または“H”以降の数字は、本機の状態によって変わります） 電源を一度、切 / 入してください。	—
	UNFORMAT	●フォーマットされていない、または他の機器で記録されたディスクが入っています。ご使用になる場合は、ディスクをフォーマットしてください。ただし、記録されていた内容はすべて消去されます。	72
	UNSUPPORT	●本機で記録や再生できないディスクが入っています。本機に対応したディスクをお使いください。	90 ～ 92

上記の数値表示は、本機の症状を表すサービス番号です。
上記に紹介している操作をしても表示が消えない場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口（➜139）へ修理を依頼してください。なお、修理のご依頼の際には、「 サービス番号、F99」などとお知らせください。

ディスク取り出し時 -R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V)（未ファイナライズのディスクのみ）

停止中に、[▲ 開 / 閉] を押して記録済みディスクを取り出そうとすると、ファイナライズの誘導画面を表示します。ファイナライズを行うと、他の DVD 機器で再生できるようになりますが、あとから記録や編集をすることはできなくなります。

他のDVD機器再生（ファイナライズ）
このディスクは他のDVD機器で再生できる処理を行うことができます。処理を行うと記録や編集はできなくなります。処理には約○分かかります。
処理を開始してもよろしいですか?
● 録画ボタンを押すと処理を開始します。
▲ 開/閉ボタンを押すと処理を終了します。
この動作を行わないで終了した場合、本機以外で再生できません。

☞**ファイナライズを行う場合**
[●録画] を押す
●ファイナライズが実行されます。

☞**ファイナライズを行わない場合**
[▲ 開 / 閉] を押す
●ディスクトレイが開きます。

HDD の録画や再生中などは、ファイナライズを行わずにディスクトレイが開きます。本体表示窓には、下記の表示が出ます。

● -R(V) -R DL(V) -RW(V) ファイナライズ後のディスクのトップメニュー画面の背景色や再生方法を設定したい場合は、ファイナライズを実行する前に、DVD 管理の「トップメニュー」や「ファーストプレイ選択」を変更してください。（➜75）

故障かな！？

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」
（➜139）にお問い合わせください。

次のような場合は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音。
（ファイナライズ時などに通常より回転音が大きくなる場合があります）
- 電源切 / 入および HDD の休止時の音。休止中の反応が遅い。
- 気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ。
- 早送り・早戻し時の映像の乱れ。
- BS/CS 放送の一時的な休止による受信障害。

本機が操作を受けつけなくなったときは…	●各種安全装置が働いていることがあります。 ① **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を切る** ●切れない場合は、約３秒間押したままにすると強制的に切れます。（または、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む） ② **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を入れる** 上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源コードがコンセントから外れていませんか。 ●予約録画終了時や午前４時ごろの数分間は、**初期設定**「クイックスタート」を「入」にしていると、電源ボタン以外の操作ができないときがあります。 ●停電のあとなど一時的にリモコンから電源が入らない場合があります。本体の [**電源** ⏻/I] を押し、電源を入れてください。	— — —
	自動的に電源が切れた	●**初期設定**「自動電源〔切〕」が「2 時間」または「6 時間」になっていませんか。 ●各種安全装置が働いていることがあります。本体の [**電源** ⏻/I] を押し、電源を入れてください。 ●Wooo リンクをお使いのときは、テレビの電源が切れると本機の電源も自動的に切れます。Wooo リンクを使用しない場合は、**初期設定**「Wooo リンク制御」を「切」にしてください。	84 — 88
表示	表示が出ない 表示が暗い	●**初期設定**「本体表示窓の明るさ」で明るさを変えてください。 「オート」の場合は、電源「切」時は本体表示窓は消灯します。	87
	“0：00”が点滅している	●停電や電源コードをコンセントから抜いたあとなどに、点滅します。 時刻を合わせてください。 デジタル放送が受信できる場合は、電源を入れると自動的に時刻を合わせます。	準備編 30
	“録画 1”または“録画 2”が点滅している	●以下の場合に点滅します。 ・予約録画の開始時刻の約 3 分前から開始時刻までの間 ・デジタル放送録画時、アンテナ抜けや電波が弱くて正常に録画できないとき ・録画や予約録画時に B-CAS カードが抜けているとき ・予約録画時に、HDD の残量がないとき	—
	残量表示が使用した量と違う	●残量表示は実際より増減することがあります。録画モード「DR」で録画した場合はとくにばらつきが大きくなります。 ● -R -R DL 記録や編集を約 200 回以上繰り返すと、残量が減ります。	— —

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
テレビ画面や映像	本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターなどを使うと改善されることがあります。効果がないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●アンテナ線が劣化していませんか。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●以下の場合は、テレビ側のアンテナ電源も「入」にしてください。 ・かんたん設置設定で衛星アンテナの設定を「個別受信」にしているとき ・**放送設定**「アンテナ電源」を「オン」にしているとき ●アンテナ線と HDMI ケーブル、LAN ケーブルなどの距離を離してください。	— — 準備編 20 81 —
	映像が出ない 映像が乱れる	●接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ●プログレッシブ非対応テレビと D 端子ケーブルで接続し、プログレッシブ映像を出力する設定をしていませんか。本体の [■ **停止**] と [▶ **再生 /1.3 倍速**] を同時に 5 秒以上押し、設定を解除してください。 ●HDMI 端子の接続状態に合わせて、**初期設定**「HDMI 映像優先モード」を設定してください。 ・HDMI 端子でテレビと接続：「入」 ・D 端子でテレビと接続し、HDMI 端子でアンプなどと接続：「切」 ●コンポーネント（色差）ビデオ入力端子が 1080i(1125i) の信号のみに対応しているテレビの場合、D 端子ピンケーブルで接続すると、DVD ビデオの映像を正常に再生できません。 映像（または S 映像）・音声コードで接続してください。 ●HDCP(不正コピー防止技術) に対応した DVI デジタル入力端子付の機器（パソコンのディスプレイなど）に DVI/HDMI 変換ケーブルを使用して接続したときは、機器によっては正常な映像にならない、または映らない場合があります。（音声は出力されません）	準備編 4 ～ 16 — 88 — —
	表示していた画面が消える	●**初期設定**「テレビ画面の焼き付き低減機能」が「入」の場合、10 分以上操作を行わないと、自動的に表示していた画面を切り換えます。	87
	横縦比 4:3 の画像が左右に引き伸ばされる 画面サイズがおかしい	●**初期設定**の以下の設定を確認してください。 ・「TV アスペクト」 ・「ワイドモード」 ・「TV アスペクト（4:3）の設定」 ●D 端子ケーブルで接続している場合、**再生設定**「映像」メニューの「プログレッシブ」を「切」にしてください。効果がない場合や「切」にできない場合は、**初期設定**「D 端子出力解像度」を「D1」に、または「HDMI 映像優先モード」を「切」に設定してください。	 88 84 88 39、88
	記録した番組の映像が縦に引き伸ばされる	●4：3 映像で記録された可能性があります。 **初期設定**「TV アスペクト」を「16：9 フル」に設定すれば、16：9 映像としてご覧になれます。テレビ側の画面モードなどを使って調整できる場合もあります。ご使用のテレビの説明書をご覧ください。 ●4：3 のテレビに D 端子または HDMI 端子で接続し、16：9 映像を出力する場合、縦に引き伸ばされます。テレビのアスペクト設定で調整してください。また、調整ができない場合、**初期設定**「D 端子出力解像度 」を「D2」、「HDMI 出力解像度」を「480p(525p)」に設定してください。	88 88
	テレビの左右に黒帯が表示される	●**初期設定**「TV アスペクト」を「16:9 フル」にするか、「画面モード切換」で「サイドカット」を選んでください。ただし、画像が左右に伸びる場合があります。	14、88
	映像の左右の端が切れる、または色が薄い	●表示領域の広いテレビは、左右の映像が切れたり、色が薄くなったりします。	—
	再生時の映像に残像が多い	●**再生設定**「映像」メニューの「HD オプティマイザー」を「切」にしてください。	39
	画質を調整しても映像が変わらない	●映像によっては効果が得られない場合があります。	—
	ハイビジョン映像で出力されない	●ディスクによっては著作権保護のため、D 端子からの出力が 480p（525p）に制限されることがあります。	—
	画面メッセージが出ない	●**初期設定**「 画面表示動作〔オート〕」が「 入 」になっていますか。	87
	ブルーバック（青い画面）にならない	●**初期設定**「 地上アナログ時のブルーバック 」が「 入 」になっていますか。	87

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。電池を交換すると、合わせ直す必要がある場合があります。 ●本体のリモコン受信部に向けて操作していますか。また、受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たると受信できなくなる場合があります。 ●リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色つきガラスも含む）などがありませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。 U30 2 表示されたこの番号の数字ボタンを押しながら、[決定] を 2 秒以上押したままにしてください。	準備編 31 準備編 3 ― ―
	操作できない	●「HDD」、「BD」または「SD」を間違って選んでいませんか。 ●ディスクや再生状態（停止中など）によっては、一部操作ができない場合があります。 ●本体表示窓に“U59”点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U59”が消えるまで待ってください。 ●本体表示窓に“DL”が表示された場合は、ダウンロードの実行中です。ダウンロードが終了するまでお待ちください。	― ― ― ―
デジタル放送	BS・110 度 CS デジタル放送が受信できない 映像や音声が出ない、または映りが悪くなった	●BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを使用していますか。従来の BS アンテナでは BS デジタル放送を受信できない場合があります。 ●BS·110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナ線や分配器、分波器、ブースターなどを使用していますか。 ●アンテナ線やアンテナプラグが劣化またはショートしていませんか。 ●**放送設定**「受信設定」でアンテナレベルが最大になるように、アンテナを調整してください。 アンテナレベルの表示が白色で映らないときは、位相雑音の多いことが考えられます。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●BS・110 度 CS デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。このような場合、放送によっては降雨対応放送に切り換わることがありますが、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。 ●放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。	― ― ― 準備編 29 ― ―
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所が、地上デジタル放送の放送エリアになっていますか。 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できません。 ●地上デジタル放送に対応した UHF アンテナを使用していますか。 現在の地上アナログ放送用 UHF アンテナが、視聴地域の特定チャンネルに対応していない場合や、受信方向が異なる場合は、アンテナの増設が必要です。 ●**放送設定**「受信設定」でアンテナレベルが最大になるように、アンテナを調整してください。レベルが低い場合は、「アッテネーター」の設定を変更すると、受信できる場合があります。 ●集合住宅の共聴システムや CATV の場合は、地上デジタル放送対応の有無を共聴システムの管理者やご契約の CATV 会社にお問い合わせください。	― ― 準備編 29 ―
	字幕や文字スーパーが出ない	●字幕や文字スーパーのある番組の場合、**放送設定**「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」を「オン」にしてください。	82
	WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない	●有料放送の視聴には、放送局ごとに受信契約が必要です。 ●契約した B-CAS カードを挿入してください。 ●電話回線を正しく接続し、**放送設定**「電話設定」を正しく行ってください。	― ― 準備編 14、準備編 33
	データ放送が見られない	●i.LINK（TS）入力中はデータ放送は見られません。	―

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
本体	本機底面が熱い	●本機の底面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 移動させるときは、電源コードを抜いて３分以上待ってから移動させてください。	—
	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。 電源「切」状態で、本体の [■ 停止] と [チャンネル ∧] を同時に約５秒以上押すと、ディスクトレイが開きます。（ディスクトレイが開かない場合は、本体の [電源 ⏻/I] を３秒以上押したあと、再度同様の操作を行ってください） ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
	ディスクのトレイが開くのに時間がかかる	●チャプターマークを作成、削除した場合、取り出し時にディスクの管理情報を更新するため、時間がかかります。	—
	起動が遅い 電源「入」時に、映像や音声の出力に時間がかかる	●**初期設定**「クイックスタート」が「入」になっていますか。 ●以下の場合、時間がかかります。 ・HDD が休止状態になっているとき ・RAM 以外のディスクが入っているとき ・時計が設定されていないときや、停電直後または電源コードを差した直後 ・D 端子や HDMI 端子で接続しているとき	84 —
音声	音が出ない 聞きたい音声が聞こえない 音が歪む 音が小さい、おかしい	●接続や**初期設定**「デジタル出力」の設定を確認してください。アンプに接続しているときは、アンプの入力切換なども確かめてください。 ●[音声] を押して、正しい音声を選んでください。 ●カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合や二重放送の番組を再生する場合は、**再生設定**「音声」メニューで「音質効果」を「切」にしてください。 ●デジタル音声出力端子または HDMI 端子から音声出力時は、**初期設定**「デジタル出力」を「Bitstream」にしていると音質効果が働きません。設定を「PCM」にしてください。（ただし、デジタル音声出力端子に接続時は、2 チャンネルの音声になります） ●HDMI 接続で４台以上の機器をつなぐと音声が止まることがあります。接続台数を減らしてください。 ●HDMI 端子の接続状態に合わせて、**初期設定**「HDMI 音声出力」を設定してください。 ・HDMI 端子でテレビと接続し、テレビから音声を出力 :「入」 ・HDMI 端子でテレビと接続し、デジタル音声出力端子で接続したアンプなどから音声を出力 :「切」 ●HDMI 端子で接続している場合、お使いの機器によっては異音が生じる場合があります。 ●HDMI 端子で接続し、**初期設定**「BD ビデオ副音声」を「入」にしている場合、ドルビーデジタルプラス、ドルビー TrueHD、DTS-HD の音声は 48 kHz に変換され、ドルビーデジタルの音声で出力されます。「切」にしてください。	86 — 39 86 — 88 — 86
	音声が切り換えられない	●**初期設定**「高速ダビング用録画」が「入」の場合、地上アナログ放送は音声の切り換えができません。 ●ディスクや設定によって記録される音声には制限があるため、再生時に切り換えができなくなる場合があります。 ●デジタル音声出力端子または HDMI 端子でアンプと接続していませんか。 **初期設定**「Dolby Digital」「AAC」が「Bitstream」のときは切り換えできません。 「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図で音声が切り換えられないディスクもあります。	85 101 86 —
	ハウリング（ピー）音が出る	●モニター出力付きテレビに接続してディスクなどを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—
ディスク	記録できない	●ディスクをフォーマットしていますか。 ●ファイナライズ後のディスクは記録できません。 ●誤消去防止（プロテクト）の設定がされていませんか。 ●ディスク残量がない場合や、番組数が最大数になっている場合は記録できません。（不要な番組を消去するか、新しいディスクを使ってください） ● -R -R DL -RW 記録後、ディスクの出し入れや電源の切 / 入を約 50 回以上繰り返すと、記録や編集ができなくなることがあります。 ●本機以外の DVD レコーダーなどで記録したディスクは、本機では追記できない場合があります。	72 — 74 — — —

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
録画	録画できない	●ディスクは [●録画] を押して録画できません。 ●デジタル放送のラジオ番組や、データ放送の番組は録画できません。	— —
	2 番組を同時に録画できない	●以下の場合、2 番組同時録画はできません。 ・デジタル放送の 2 番組を「DR」モード以外で録画 ・アナログ放送の 2 番組を録画 ・ディスクに 2 番組を予約録画 ・高速ダビング中（1 番組のみ HDD に録画可能） ・DV 入力や i.LINK（TS）入力で録画中、「外部入力（L1）取込」中	—
予約録画	予約録画ができない	●以下の動作中、予約録画は実行されません。 ・1 倍速ダビング、おまかせダビング、ファイナライズを含むダビング、i.LINK（TS）ダビング ・フォーマット、ダウンロードなど中断できない動作 ●[予約確認] を押して、予約内容を確認してください。 ・「重複」が表示された予約は、番組の一部またはすべてが録画できません。 ・「予約実行切」が表示された予約は、「予約実行入」にしてください。 ●時刻が合っていないと、正しく予約録画されません。 本体表示窓に“0：00”が点滅しているときは、時刻を合わせてください。	— 30 準備編 30
	ディスクに予約録画ができない	●以下の場合、ディスクに予約録画できません。 ・カートリッジ付きの BD-RE ・未フォーマットのディスク ・ビデオ方式のディスク ・VR 方式のディスクに録画モード「HG」「HX」「HE」で予約 ・AVCREC 方式のディスクに録画モード「XP」～「EP」、「FR」で予約 ・CPRM 非対応のディスクにデジタル放送を予約 ・誤消去防止（プロテクト）の設定がされたディスク ・ディスクへの予約がすでにある（ディスクへの予約は 1 番組のみ）	—
	番組追従機能が働かない	●Gコード® 予約や時間指定予約では働きません。 ●毎週予約をした場合、放送開始時刻または終了時刻に 2 時間以上の変更があった番組には働きません。 ●毎週予約をした場合、番組表データの更新状態によっては、正しく働かない場合があります。 ●アナログ放送では、予約登録後に放送時間が変更になると正しく働きません。	— — — —
	G コード® 予約ができない	●ガイドチャンネルが正しく設定されていますか。 ガイドチャンネルが複数のチャンネルに設定されている場合は、不要なほうを削除してください。	準備編 38
	予約録画が終わっても、予約内容が消えない	●毎日・毎週予約のときは予約内容が残ります。 ●予約が正しく終了しなかった場合は、「一部未実行」などのマークが翌々日の午前 4 時まで表示されます。予約を取り消す操作で取り消すこともできます。	— 30
	録画した番組の一部、またはすべてが消えた	●録画中に停電になったり、電源コードが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、ディスクが使えなくなる場合があります。フォーマット（HDD BD-RE(2.1) RAM -RW）するか、新しいディスクを使ってください。（当社では、消えた番組や使えなくなったディスクは補償できません） ●「自動更新」を「入」にして予約録画すると、前回録画した番組を自動的に消去し、録画します。	— 24

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ダビング	ダビングできない	●録画モード「XP」～「EP」、「FR」で録画した番組を AVCREC 方式のディスクにはダビングできません。 ●HDD から -R(V) -R DL(V) -RW(V) へのダビング時、以下の場合ダビングできません。HDD の不要な番組を消去してダビングしてください。 ・HDD の残量が少ないとき（使用するディスクによっては、HDD の残量が SP モードで最大4時間必要な場合があります） ・HDD に記録されている番組数とダビングする番組数の合計が 500 を超えるとき ●市販やレンタルの BD ソフト、DVD ソフトの多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されています。コピー禁止処理された映像はダビングできません。 ●外部入力（「L1」、「L2」）で接続した機器から HDD に記録された「1 回だけ録画可能」の番組は、著作権保護の規定により、ブルーレイディスクにダビングできません。CPRM 対応の RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) をお使いください。 ●管理情報が含まれるなどの理由により、ダビング先に記録される容量がダビングする番組の合計より少し大きくなり、ダビングできないことがあります。	— 9 — — —
	ダビングした番組が消えた	●デジタル放送は、ディスクにダビングすると、HDD の番組は消去されます。	—
	高速モードでダビングできない	●-R(V) -R DL(V) -RW(V) **初期設定**「高速ダビング用録画」が「切」の状態で、HDD に録画した場合は、高速ダビングできません。 ●録画モード「DR」「HG」「HX」「HE」以外で録画した番組は、ブルーレイディスクに高速ダビングできません。 ●録画モード「DR」で録画した番組は、DVD に高速ダビングできません。 ●録画モード「HG」「HX」「HE」で録画した番組は、VR 方式またはビデオ方式のディスクには高速ダビングできません。また、**初期設定**「HG ～ HE のディスク記録音声」が「固定」で、ブルーレイディスクや AVCREC 方式の DVD にダビングする場合、高速でダビングできません。	85 — — 85
	高速モードでのダビングに時間がかかる	●高速記録に対応していないディスクを使っていませんか。 高速記録対応ディスクでも、ディスクの状態によっては最高速にならない場合があります。 ●番組数が多い場合は時間がかかります。	— —
他機器との連携	外部機器からダビングできない	●正しく接続していますか。 ●［**入力切換**］（リモコン下部）で外部機器を接続した外部入力チャンネル「L1」、「L2」、「DV」または「i.LINK（TS）」を選んでいますか。	52 ～ 56 —
	外部機器からダビングすると、黒い帯状のノイズが録画された	●接続した機器がテレビに近いために、テレビからの妨害を受けていることが考えられます。接続した機器をテレビから離してください。	—
	i.LINK(DV 入力 /TS）に接続して録画やダビングができない	●**初期設定**で以下の設定をしてください。 ・「i.LINK 機器モード設定」：接続した機器に合わせる	 88
	DV おまかせ取込ができない	●録画できない場合や中断する場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。 ●DV 機器からの映像がテレビ画面に表示されない場合は、録画できません。 ●DV 機器側が、再生の一時停止状態になっていますか。 ●テープ上でタイムコードが連続していない場合や、接続した機器によっては、正しく働かない場合があります。	54 — — —
	接続した i.LINK 機器で映像が映らない	●i.LINK（TS）ダビング中のみ映像が映ります。	52
	i.LINK（TS）ダビングができない	●接続した機器が本機に対応している機器か確認してください。 ●接続した機器の電源が「切」になっていませんか。 ●本機や接続した機器側で、i.LINK（TS）が動作する設定になっていますか。	— — 52
	CATV から予約録画ができない	●本機と CATV の設定が正しいか確認してください。 ●i.LINK で予約する場合、CATV を 2 台以上接続すると正しく動作しません。 ●「時間指定予約」の場合、「放送種別」や「チャンネル」を接続した端子に合わせてください。 ●外部入力（「L1」、「L2」）で接続した CATV から「1 回だけ録画可能」の番組を予約録画する場合、ブルーレイディスクには著作権保護の規定があるため、録画できません。	56 — — —
	ダビングしたディスクが他の機器で再生できない	●ディスクや記録方式によって、他の機器で再生できる場合とできない場合があります。	75

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生	再生が始まらない、またはすぐに停止する	●他のブルーレイディスクレコーダー、DVD レコーダーやパソコンなどでディスクへ録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、本機の HDD へダビングしても、著作権保護のため再生できません。 ● RAM(VR) EP（8 時間）モードで記録した場合、他の機器で再生できないことがあります。この場合は、EP（6 時間）モードで記録してください。	— 85
	再生の映像が乱れたり、正しく再生されない	●天候などにより電波状態の悪い状態で録画した番組を再生していませんか。 ●録画モードの異なる番組や、アスペクト比（映像の横縦比）、解像度 [480p（525p）など] の異なるつなぎ目では、一瞬映像が乱れたり、黒い画面になる場合があります。 ●i.LINK（TS）ダビングをした番組は、番組の一部が欠けている場合があります。	— — —
	番組の先頭から再生が始まらない	●続き再生メモリー機能が働いています。番組の先頭から見たい場合は、[⏮] を数回押して番組の先頭に戻ってください。	—
	映像や音声が一瞬止まる	●シーンの切り換わりで、音声や映像が切れたりすることがあります。 ● -R DL 2 層にまたがって記録されている番組を再生すると、層の変わり目で映像や音声が途切れることがあります。	— —
	録画した番組が再生ナビ画面に表示されない	● HDD BD-RE(2.1) RAM 他の一覧（写真や音楽）を表示していませんか。[青] を押してください。	—
	BD ビデオや DVD ビデオを再生できない	●視聴制限が設定されている場合、**初期設定**「DVD-Video の視聴制限」や「BD-Video の視聴可能年齢」を変更してください。	85
	音声言語や字幕言語が切り換えられない	●ディスクに複数の言語が収録されていますか。 ●**再生設定**「音声情報」、「字幕情報」ではなく、ディスクのメニュー画面でのみ切り換えられるディスクもあります。	— 38
	市販ディスクの字幕が出ない	●ディスクに字幕が収録され、**再生設定**「ディスク」メニューの「字幕情報」が「入」になっていますか。	38
	録画した番組の字幕が出ない	●「DR」モード番組の場合は、**再生設定**「信号切換」の「字幕」を「オン」にしてください。 ●録画モード「DR」以外で録画する場合、「字幕」を「オン」にして記録しないと、字幕情報は記録されません。	38 15、26
	アングルを切り換えられない	●ディスクに複数のアングルが収録された場所のみ切り換わります。	—
	BD ビデオや DVD ビデオの視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	●視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。[開 / 閉 ⏏] を押してトレイが開いている状態で BD ドライブを選び、本体の [▶ 再生 /1.3 倍速] と [●録画] を同時に 5 秒以上押すと戻ります。（本体表示窓に“INIT”が表示）	—
	自動 CM 早送りが働かない	●録画内容により、正しく働かないことがあります。 ●「DR」モードの番組や外部入力 /i.LINK 入力から録画した番組では働きません。 ● HDD ：1 番組あたり 49 回 / ディスク 1 枚あたり 49 回まで働きます。	38 — —
	早見再生の映像がなめらかに再生されない	●「DR」「HG」「HX」「HE」モードの番組や AVCREC 方式の DVD、BD-V AVCHD の場合、映像がなめらかに再生されないときがあります。	—
	スロー再生が戻り方向に働かない コマ戻しが正しく働かない	●「HG」「HX」「HE」モードの番組や AVCHD を取り込んだ番組、BD-V AVCHD では、スロー再生は戻り方向には働きません。 ● BD-V AVCHD コマ戻しはできません。 ●「HG」「HX」「HE」モードの番組や AVCHD を取り込んだ番組でのコマ戻しは、10 数コマ単位となります。	— — —
	再生した番組の先頭が見られない	●Wooo リンクの機能により、テレビの電源が「切」状態で、本機のリモコンの [▶ 再生] を押して再生を始めた場合、テレビ画面が表示されるまで、見られません。[⏮] を押して番組の先頭に戻ってください。	—
	プログレッシブ出力で DVD ビデオを再生時、映像の一部が二重にぶれて見える	●映像そのものの編集方法や素材の状態に起因する症状です。インターレース出力にすれば問題なく再生できます。**初期設定**「D 端子出力解像度」を「D1」にしてください。HDMI ケーブルでテレビと接続している時は、以下の手順で設定してください。 ① HDMI 映像・音声出力端子以外の映像端子で接続する ② **初期設定**「HDMI 映像優先モード」を「切」にする ③ **初期設定**「D 端子出力解像度」を「D1」にする	88 — 88 88

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
編集	番組を消去しても残量が増えない	●BD-R -R -R DL 消去しても増えません。 ●-RW(V) 最後に記録した番組を消去したときのみ、増えます。途中の番組を消去しても増えません。	— —
	編集できない	●HDD 残量がないと、編集ができなくなることがあります。不要な番組を消去して残量を増やしてください。 ●ファイナライズ済みのディスクは編集できません。	9 —
	部分消去の開始点や終了点が設定できない	●開始点と終了点の間が短い場合や、開始点が終了点の後ろにある場合、すでに設定している区間に重なる場合は設定できません。	—
	プレイリストが作成できない	●本機ではプレイリストの作成はできません。	—
番組表（Gガイド）	番組表（G ガイド）が表示されない 8 日分表示されない	●本機を初めてご使用のときや、約 1 週間以上本機の電源コードを抜いていた場合は、番組表（G ガイド）が表示できていません。 ●本機は、地上アナログ放送の番組表（G ガイド）であっても、衛星アンテナを接続し、BS デジタル放送が受信できる必要があります。 ●**放送設定**「番組表受信設定」が「BS768」に設定されている必要があります。（2008 年 4 月現在） ●お住まいの地域の受信状態に問題がある場合（電波状態が弱い場合など）は、データが取得できません。ブースター使用で改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。	— — 準備編 28 —
	地上アナログ放送で、映像が受信できるのに番組表（G ガイド）に表示されない放送局がある	●放送局名が正しく設定されていない場合は、表示されません。正しい放送局名を設定してください。 ●**放送設定**「G ガイド地域設定」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表（G ガイド）に表示されません。	準備編 38 準備編 28
	番組表（G ガイド）に同じ放送局が 2 つ表示される	●現在視聴中の放送局は一番左に追加表示されるため、画面内に同じ放送局が 2 つ表示される場合があります。どちらを選んでも問題はありません。	—
	番組表（G ガイド）に“予”が表示されない	●G コード® 予約や時間指定予約の場合は、予約した番組の放送時間が、番組表の放送時間を含んでいるときのみ表示されます。	—
写真	再生ナビ画面を表示できない	●番組を録画中やダビング中のときはできません。	—
	再生ナビ画面で写真が表示されない	●日付別一覧とアルバム一覧とを間違っていませんか。[サブ メニュー] を押して、切り換えてください。 ●パソコンなどで編集した写真は再生できない場合があります。	— —
	編集やフォーマットができない	●カードのプロテクトを解除してください。	93
	カードの内容を読めない	●本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか。（カードの内容が壊れている場合もあります）本機は SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた SD メモリーカード、および FAT32 形式でフォーマットされた SDHC メモリーカードに対応しています。 ●本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ●本機の電源を入れ直してください。 ●本機では 8 MB ～ 2 GB までの SD カードと 4 GB ～ 16 GB の SDHC カードが使用できます。	— 124 — —
	ダビングや消去、プロテクトに時間がかかる	●ファイルやフォルダの数が多い場合、数時間かかることがあります。 ●ダビングや消去を繰り返していると、時間がかかる場合があります。カードやディスクをフォーマットしてください。	— 72
音楽	CD のボーナストラックが再生できない	●本機では再生できません。	—

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
Woooリンク	Wooo リンクが働かない	●本機の電源を「入」にしたときに、本体表示窓に“HDMI”が表示されない場合は、HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ●初期設定「Wooo リンク制御」が「入」になっていますか。 ●接続した機器側の Wooo リンクの設定を確認してください。 ●HDMI 機器の接続を変更したとき、停電やコンセントの抜き差しをしたとき、ダウンロードを実行したときなどに Wooo リンクが動作しなくなる場合があります。このときは、以下の操作をしてください。 ① **HDMI ケーブルで接続したすべての機器の電源を入れた状態で、テレビ（Wooo）の電源を入れ直す** ② **テレビ（Wooo）の「Wooo リンク制御（HDMI 機器制御）」の設定を「しない」に変更し、再度「する」に設定する（詳しくは Wooo の取扱説明書をご覧ください）** ③ **テレビ（Wooo）の入力を、本機を接続した HDMI 入力に切り換えて、本機の画面を表示したあとに、Wooo リンクが動作するか確認する**	準備編 8、準備編 11 88 — —
その他	SD カードの MPEG2 動画や AVCHD 動画が再生できない	●SD カードから直接再生できません。HDD などにダビングしてから再生してください。	51、58
	電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるときに電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る	●モジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリでこの症状が出る場合がありますが、市販の自動転換器（パソコン対応用も含む）または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーにご相談ください。	—
	ダウンロードができない	●ダウンロードは、本機の電源を「切」にした状態で行われます。	—
	ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買い上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	準備編 39
	放送局や G ガイドのロゴが表示されない 広告が表示されない	●お好みチャンネルでは、放送が受信できない場合やお買い上げの設定直後は表示されません。 ●番組表では、受信状態によって表示されません。	— —

用語解説

ア アンテナレベル
アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は､受信している電波の強さではなく､質（信号と雑音の比率）を表します。受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナを接続したケーブルの長さなどによって影響を受けます。

カ ゲートウェイアドレス
インターネットのアクセスで経由すべき機器の IP アドレス。通常はブロードバンドルーターの IP アドレスのことをいいます。（例：192.168.0.1）

サ サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うために、ブローバンドルーターにつなぐ機器の IP アドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）

サムネイル
複数の画像を一覧表示するために縮小された画像のことです。（本機では、ファイナライズ後のトップメニューに番組内の 1 場面が表示されます）

サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み､刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。
1 秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

字幕放送
テレビ番組の音声を文字で表示する放送です。放送中に番組からのお知らせを表示する「文字スーパー」という機能もあります。

スプリッター
電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

双方向サービス
視聴者が自宅にいながら、クイズ番組に参加したり、買い物をすることができます。電話回線の接続が必要です。

タ ダイナミックレンジ
機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差が小さくなり、小音量でもセリフなどが聞き取りやすくなります。

ダウンミックス
デジタル放送やディスクに収録されたサラウンドの音声を 2 チャンネルなどに混合することです。5.1 チャンネルの DVD ビデオなどをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。

データ放送
お客様のお住まいの地域の天気予報などの情報を選んで画面に表示させることができる放送です。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送や電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどが行われます。

デコーダー
DVD などに符号化して記録したデータを解読し、映像や音声の信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

デジタルハイビジョン
デジタル放送には、デジタル標準テレビ放送（SD）とデジタルハイビジョン放送（HD）があります。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の 525 本の倍以上の 1125 本もあるため、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像になります。

ドライブ
本機では、ハードディスク（HDD）、ディスク（BD）、SD カード（SD）のことをいいます。
データの読み書きを行います。

ハ バーチャル・パッケージ
BD ビデオには、他のメディア（ローカルストレージ）にデータをコピーして副映像や副音声、字幕等（サブコンテンツ）を同時に再生するものがあります。
このようなディスクは、「バーチャル・パッケージ」と呼ばれています。
他のメディアへのサブコンテンツの記録は、バーチャル・パッケージの再生開始前に、ディスクから自動的に実行されます。
再生方法はディスクにより異なります。

パン＆スキャン / レターボックス
BD ビデオ、DVD ビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が 16：9）を前提に制作されているため、従来のサイズ（横縦比が 4：3）のテレビに映し出そうとすると、16：9 の映像が 4：3 に収まらなくなります。
4：3 のテレビに映し出すには 2 つの方法があります。

●パン＆スキャン
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

●レターボックス
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を映し出します。

ピクチャー・イン・ピクチャー
BD ビデオの機能の一つで、主映像と副映像を同時に再生して表示する機能です。
例えば、主映像として映画の本編を再生し、副映像として映画監督のビデオコメンタリーを小画面で表示します。

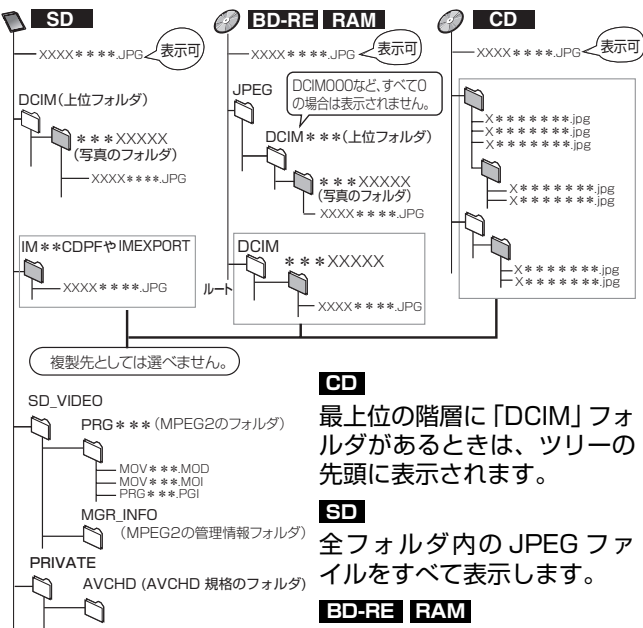
ファイナライズ
番組を記録した DVD-R などを再生対応機器で再生できるように処理することです。
ファイナライズすると記録や編集はできなくなります。

フィルム / ビデオ素材
一般的に、DVD ソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVD ソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。
●フィルム素材
フィルムのイメージが 24 コマ / 秒または 30 コマ / 秒で記録されているもの。（映画の映像などで使われています）
●ビデオ素材
映像情報が 30 フレーム / 秒、60 フィールド / 秒で記録されているもの。（テレビドラマやテレビアニメの映像などで使われています）

フォーマット
記録前の DVD-RAM などを録画機器で記録できるように処理することです。初期化ともいいます。
フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

用語解説（つづき）

フォルダ
ハードディスクやSDカードなどで、データをまとめて保管するための場所のことです。本機では、写真（JPEG）やMPEG2などの保管場所を表します。

本機で表示されるフォルダ構造例
：表示されるフォルダ　＊：数字　x：半角文字

CD
最上位の階層に「DCIM」フォルダがあるときは、ツリーの先頭に表示されます。

SD
全フォルダ内のJPEGファイルをすべて表示します。

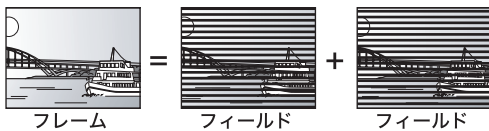
BD-RE **RAM**
ルート上のファイルは「上位フォルダ選択」で選べます。

- フォルダ名やファイル名を本機以外で入力した場合は、正しく表示されなかったり、再生や編集ができなくなることがあります。
- 表示可能な漢字コードは、JIS第1水準、JIS第2水準のみです。それ以外の漢字コードは正しく表示されません。

プライマリDNS/セカンダリDNS
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機はこのサーバーのIPアドレスを2つまで登録することができます。

ブラウザ
ネットワーク上のページを表示するためのソフトウェアです。

フレーム/フィールド
フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

フレーム　フィールド　フィールド

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

プログレッシブ/インターレース
インターレース（飛び越し走査）は、画面の表示を奇数段と偶数段の2回に分けて行う従来の映像信号です。
プログレッシブ（順次走査）は、画面の表示を1回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

プロバイダー
ケーブルや電話回線に接続した機器を、インターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。

マ

マルチビュー放送
1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

ヤ

有料放送
チャンネル単位で購入する場合と、番組単位で購入する場合（ペイ・パー・ビュー）があり、それぞれ放送事業者との契約が必要です。ペイ・パー・ビューをご覧になるためには、電話回線の接続とテレビ画面上で購入操作が必要です。

A

エーエーシー　アドバンスド　オーディオ　コーディング
AAC（Advanced Audio Coding）
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

エーディーエスエル　アシンメトリック　デジタル　サブスクライバー　ライン
ADSL（Asymmetric Digital Subscriber Line）
電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

エーブイシーエイチディー
AVCHD
高精細なハイビジョン映像を8cm DVD 記録用ディスクやメモリーカード上に撮影記録できるように開発された新しいビデオカメラ記録フォーマット（規格）の名称です。

B

BD-J
BDビデオにはJavaアプリケーションを含むものがあり、そのアプリケーションはBD-Jと呼ばれます。通常のビデオの操作に加えて、様々なインタラクティブな機能を楽しむことができます。

ビットストリーム
Bitstream
圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。
AVアンプなどに搭載されたデコーダーによって、5.1チャンネルなどのサラウンド音声信号に戻されます。

C

シーピーアールエム
CPRM
コンテント　プロテクション　フォー　レコーダブル　メディア
(Content Protection for Recordable Media)
デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術のことです。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した機器とディスクに記録できます。

D

D映像端子
コンポーネント（色差）ビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の3つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成しますので、より自然に近い映像がお楽しみいただけます。

ディーエイチシーピー
DHCP
ダイナミック　ホスト　コンフィギュレーション　プロトコル
(Dynamic Host Configuration Protocol)
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

ドルビー　デジタル
Dolby Digital
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2チャンネル）はもちろん、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ドルビー　デジタル　プラス
Dolby Digital Plus
ドルビーデジタルの改良版で、さらなる高音質、5.1ch以上の多チャンネル、より広いビットレートを実現しています。BD規格では最大7.1chまで対応しています。
※本機では対応しているAVアンプにHDMI接続し、デジタル出力を「Bitstream」に、BDビデオ副音声を「切」に設定したときのみ、出力できます。

● **Dolby TrueHD**
DVD オーディオで採用されている MLP ロスレスの機能拡張版でスタジオマスターの音声データを完全に再生する高品位な音声方式です。BD 規格では最大 7.1ch まで対応しています。
※本機では対応している AV アンプに HDMI 接続し、デジタル出力を「Bitstream」に、BD ビデオ副音声を「切」に設定したときのみ、出力できます。

● **DPOF（Digital Print Order Format）**
デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

● **DTS（Digital Theater Systems）**
映画館で多く採用されているサラウンドシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

● **DTS - HD**
映画館で採用されている DTS をさらに高音質 / 高機能化した音声方式で、下位互換性により従来の AV アンプでも DTS として再生できます。BD 規格では最大 7.1ch まで対応しています。
※本機では対応している AV アンプに HDMI 接続し、デジタル出力を「Bitstream」に、BD ビデオ副音声を「切」に設定したときのみ、出力できます。

Ⓔ **EPG（Electronic Program Guide）**
テレビやパソコン、携帯電話の画面上に番組表を表示するシステムのことです。テレビ電波やインターネットを利用してデータを送信します。本機はテレビ電波を利用した方式に対応しており、番組表（G ガイド）を使って予約録画などができます。

Ⓗ **HDMI**
(High-Definition Multimedia Interface)
HDMI とは、デジタル機器向けのインターフェースです。従来の接続と違い、1 本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

Ⓘ **i.LINK**
i.LINK 端子を持つ機器間で映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。i.LINK は IEEE1394 の呼称で、IEEE（米国電子電気技術者協会）によって標準化された国際規格です。
本機では、DV 入力と i.LINK(TS) 入出力に対応しています。DV 入力は、DV カメラ（デジタルビデオカメラ）などからの映像を入力できます。
i.LINK(TS) 入出力では、デジタル放送などで使用されている TS 信号（Transport Stream）の映像データのやりとりができます。

● **IP アドレス**
インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。ご家庭では、ブロードバンドルーターなどの DHCP 機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。（例：192.168.0.87）

● **Ir システム**
セットトップボックスなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作をする機能です。

Ⓙ **JPEG（Joint Photographic Experts Group）**
カラー静止画を圧縮、展開する規格の 1 つです。
デジタルカメラなどで保存形式として JPEG を選ぶと、元のデータ容量の 1/10 〜 1/100 に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

Ⓛ **LAN（Local Area Network）**
社内や学校内、家庭内など、一定範囲内のネットワークのことです。

● **Local storage（ローカルストレージ）**
BD ビデオのバーチャル・パッケージの再生において、サブコンテンツの格納先として使用される記憶領域です。

● **LPCM（リニア PCM）**
CD などで使われている、圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。

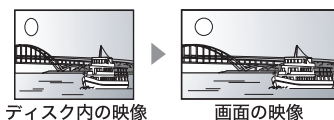
Ⓜ **MAC アドレス**
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサーネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

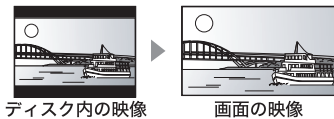
● **MPEG2、MPEG4 AVC/ H. 264**
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の 1 つです。MPEG2 はデジタル放送や DVD などに使われる圧縮方式で、MPEG4 AVC/H.264 はハイビジョン映像の録画などに使われる圧縮方式です。

Ⓟ **PCM（Pulse Code Modulation）**
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の 1 つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

Ⓢ **S 映像出力**
映像信号をC（色信号）とY（輝度信号）に分離してテレビに伝えます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換える S1/S2 規格に対応していますので、テレビの S 映像入力端子の種類に合わせて信号が出力できます。

●S1 映像信号
映像の横縦比が 4：3 に圧縮されたワイドソフトを自動的に 16：9 のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　画面の映像

●S2 映像信号
S1 の機能に加え、レターボックス（上下に黒帯が入っている映像）のソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　画面の映像

Ⓥ **VBR（Variable Bit Rate）**
映像の情報量や複雑さに合わせて、圧縮率を変化させる記録方式です。

❶ **1080i（1125i）**
デジタルハイビジョン映像の 1 つで、1125 本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。走査線数は現行テレビ放送の 525 本の倍以上の 1125 本もあるため、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像になります。

● **1080p（1125p）**
デジタルハイビジョン映像の 1 つで、1125 本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、ちらつきが少なくなります。

❷ **24p**
毎秒 24 フレーム（映画フィルムと同じ）で記録したプログレッシブ映像です。

❹ **480i (525i)**
525 本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース（飛び越し走査）方式です。

● **480p (525p)**
525 本の走査線を同時に流すプログレッシブ（順次走査）方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、ちらつきが少なくなります。

❼ **720p (750p)**
デジタルハイビジョン映像の 1 つで、750 本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。インターレース方式のように交互に流さないので、ちらつきが少なくなります。

表示マーク一覧

●本機は表示マーク（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しい表示マークを表示しない場合があります。

番組内容画面

マーク	内容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組
データ	データ放送の番組
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組
信号	映像や音声などの信号切り換えできる番組
モノラル	モノラル音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組
サラウンド	5.1ch などのサラウンド放送の番組
デジタル XCOPY	著作権が保護されているため「録画禁止」の番組
デジタル 1COPY	「1 回だけ録画可能」の番組 （録画後、ダビングできません）
アナログ XCOPY	アナログの著作権が保護されているためアナログでの「録画禁止」の番組
アナログ X出力	アナログ（映像端子、S1/S2 映像端子、D 端子）出力しない番組（音声も出力されません）
ラジオ	ラジオ放送の番組
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
16:9 1125i	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16:9、4:3） 下：信号方式 （デジタルハイビジョン放送－ 1125i、750p） （デジタル標準テレビ放送－ 525p、525i）
主+副	二重音声信号で、「主＋副」の音声の番組
有料	有料のデータを含むペイ・パー・ビュー番組
字幕	字幕（日本語 / 英語）の情報が含まれている番組
20 才~	視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は 4 ～ 20 才まであります）

再生ナビ画面

マーク	内容
	HDD にダビング中の番組やデータが壊れているなど、再生できない番組
	書き込み禁止（プロテクト）設定した番組や写真
	録画中の番組
	本機で録画した「1 回だけ録画可能」の番組 HDD からディスクへのダビングは移動のみできます。 ディスクから HDD へのダビングはできません。
	「新番組おまかせ録画」で録画された番組
	再生中の曲
	HDD に代替録画された番組
	新しく録画してまだ見ていない番組
	「写真おまかせ取込」で取り込んでまだ見ていない写真
	録画禁止信号により録画できなかった番組 （デジタル放送など）
まとめ	2 つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組
	プリント枚数（DPOF）が設定された写真

予約一覧画面

マーク	説明
可	全編の録画が可能な番組
変更可	予約登録後に放送時間が変更になったが、全編の録画が可能な番組
重複	予約時間が重なっている番組
FULL中断	HDD がいっぱいで録画が中断された番組
未実行	予約録画が実行されなかった番組
購入失敗	番組購入できずに予約録画に失敗したペイ・パー・ビュー番組
不可	HDD の残量が不足していて録画できない番組
コピー×中断	録画禁止信号により録画が中断された番組（デジタル放送など）
一部未実行	予約録画中に停止されたなど一部が実行されなかった番組
選局失敗	追加購入できずに予約録画に失敗したペイ・パー・ビュー番組
予約実行切	予約の実行が「切」になっている番組
代替	予約時にディスクが未挿入などで、HDD に代替録画される番組
月/日迄	毎週予約時の、録画可能な日付（最大 1 カ月先）。（他の番組が録画や消去など、ディスクの残量によって、日付が変更される場合があります）
警告	引っ越しなどをして、お住まいの地域が変更になった場合に、予約登録したチャンネルが見つからなかった番組
お知らせ	番組表（Gガイド）を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけられずに予約を実行した場合に表示
検索中	時間変更追従を実行中（時間確認中）
時間指定	G コード[®] 予約または時間指定予約で予約した番組
番組予約	番組表（G ガイド）を使って予約した番組
番組PPV	番組表（G ガイド）を使って予約したペイ・パー・ビュー番組
シリーズ終了	毎日・毎週予約していた番組が終了したときに表示されます。予約を登録し直すことをお勧めします。
新番組	「新番組おまかせ録画」で自動的に予約された番組
毎週 毎日 月~土 月~金	毎日・毎週予約の番組
曜日指定	曜日を指定した毎日・毎週予約のときに表示。
毎週更新 毎日更新 月~土更新 月~金更新	毎日・毎週予約で自動更新をする番組（前回録画した内容を上書きして録画します）
	録画中の番組

おまかせダビング・詳細ダビング画面

マーク	説明
	-R(V) -R DL(V) -RW(V) に高速でダビングできる番組
	静止画を含むもの（静止画部分はダビングされません）
	ハイビジョン画質で録画された番組
	録画モード「DR」で録画された番組 [i.LINK（TS）ダビング時]
	本機で録画した「1 回だけ録画可能」な番組 HDD からディスクへのダビングは移動のみできます。ディスクから HDD へのダビングはできません。
	「1 回だけ録画可能」なため「移動」される番組
まとめ	2 つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組

表示マーク一覧（つづき）

その他の画面

視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組
暗証番号を入力すると視聴可

1 番組限度額の設定より高い金額の番組
暗証番号を入力すると視聴可

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）（➜80）

メール一覧画面で、お客様がすでに読まれたメール（既読メール）

番組表（G ガイド）を使って予約された番組の番組表（G ガイド）上での表示

「新番組おまかせ録画」で予約された番組の番組表（G ガイド）上での表示

本書でのディスクなどの表示マークについて

本書ではディスクなどの表示を以下のマークで表示しています。

ディスクなど	表示マーク	ディスクのバージョンによる表示マーク		ディスクの記録方式による表示マーク			
		Ver.2.1	Ver.1.0	VR 方式	ビデオ方式	AVCREC 方式	AVCHD 方式
HDD	HDD						
BD-RE ※1	BD-RE	BD-RE(2.1)	BD-RE(1.0)				AVCHD ※2
BD-R ※1	BD-R						
BD ビデオ	BD-V						
DVD-RAM	RAM			RAM(VR)		RAM(AVCREC)	AVCHD
DVD-R	-R			-R(VR)	-R(V)（ファイナライズ前） DVD-V（ファイナライズ後）	-R(AVCREC)	
DVD-R DL	-R DL			-R DL(VR)	-R DL(V)（ファイナライズ前） DVD-V（ファイナライズ後）	-R DL(AVCREC)	
DVD-RW	-RW			-RW(VR)	-RW(V)（ファイナライズ前） DVD-V（ファイナライズ後）		
DVD ビデオ	DVD-V						
+R							AVCHD
+R DL							
+RW							
CD	CD						
SD カード	SD						

※1　DL も含みます。ブルーレイディスクの「DL」とは片面２層（50 GB）のディスクのことを表します。
※2　他機器でハイビジョンムービーの動画（AVCHD）を記録した BD-RE、BD-R を指します。
例）本書で -R と表示されている場合、VR 方式、ビデオ方式、AVCREC 方式の DVD-R 共通の動作を指しています。

言語番号一覧

アイスランド……7383
アイマラ……6589
アイルランド……7165
アゼルバイジャン……6590
アッサム……6583
アファル……6565
アフリカーンス……6570
アブハジア……6566
アムハラ……6577
アラビア……6582
アルバニア……8381
アルメニア……7289
イタリア……7384
イディッシュ……7473
インターリングア……7365
インドネシア……7378
ウェールズ……6789
ウォロフ……8779
ヴォラピュック……8679
ウクライナ……8575
ウズベク……8590
ウルドゥー……8582
英語……6978
エストニア……6984
エスペラント……6979
オーリヤ……7982
オランダ……7876
カザフ……7575
カシミール……7583
カタロニア……6765
ガリチア……7176
韓国（朝鮮）語……7579
カンナダ……7578
カンボジア……7577
キルギス……7589
ギリシャ……6976
クルド……7585
クロアチア……7282
グアラニー……7178
グジャラト……7185
グリーンランド……7576
グルジア……7565
ケチュア……8185
ゲール（スコットランド）……7168
コーサ……8872
コルシカ……6779
サモア……8377
サンスクリット……8365
ジャワ……7487
ショナ……8378
シンド……8368
シンハラ……8373
スウェーデン……8386
スロバキア……8375
スロベニア……8376
スワヒリ……8387
スンダ……8385
スペイン……6983
ズールー……9085
セルビア……8382
セルボクロアチア……8372
ソマリ……8379
タイ……8472
タタール……8484
タミル……8465
タガログ……8476
タジク……8471
チェコ……6783
中国語……9072
チベット……6679
ティグリニア……8473
テルグ……8469
デンマーク……6865
トウイ……8487
トルクメン……8475
トルコ……8482
トンガ……8479
ドイツ……6869
ナウル……7865
日本語……7465
ネパール……7869
ノルウェー……7879
ハウサ……7265
ハンガリー……7285
バシキール……6665
バスク……6985
パシュト……8083
パンジャブ……8065
ヒンディー……7273
ビハール……6672
ビルマ……7789
フィジー……7074
フィンランド……7073
フェロー……7079
フランス……7082
フリジア……7089
ブータン……6890
ブルガリア……6671
ブルターニュ……6682
ヘブライ……7387
ベトナム……8673
ベロルシア（白ロシア）……6669
ベンガル（バングラ）……6678
ペルシャ……7065
ポーランド……8076
ポルトガル……8084
マオリ……7773
マケドニア……7775
マライ（マレー）……7783
マラッタ……7782
マラヤーラム……7776
マルタ……7784
マダガスカル……7771
モルダビア……7779
モンゴル……7778
ヨルバ……8979
ラオ……7679
ラテン……7665
ラトビア（レット）……7686
リトアニア……7684
リンガラ……7678
ルーマニア……8279
レトロマンス……8277
ロシア……8285

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　源　AC 100 V、50/60 Hz
消費電力　動作時：約 40 W
待機時（クイックスタート「切」）：約 2.8 W※1
[時刻表示点灯時・約 3.3 W、時刻表示消灯時・約 0.6 W（アッテネーターを「オン」に設定した場合 約 0.3 W）]
待機時（クイックスタート「入」）：約 9.6 W※1
（時刻表示点灯時・約 9.7 W、時刻表示消灯時・約 9.2 W）

※ 1 VTR の省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。

本体

本体外形寸法	430 mm × 313 mm (突起部を含まず) × 59 mm 332 mm (突起部を含む) (幅×奥行×高さ)
本体質量	約 5.1 kg
許容周囲温度	5 ℃～ 40 ℃
許容相対湿度	10 %～ 80 % RH (結露なきこと)
時計	クォーツ制御、24 時間、デジタル表示
プログラム数	1 カ月　32 プログラム

テレビジョン方式

映像方式	NTSC 方式、525 本、60 フィールド デジタルハイビジョン： 地上デジタル放送方式（日本）、 衛星デジタル放送方式（日本）
アンテナ受信入力	地上アナログ入力 90 MHz ～ 770 MHz　75 Ω （VHF：1 ～ 12 CH、UHF：13 ～ 62 CH、CATV：C13 ～ C63 CH） 地上デジタル入力 90 MHz ～ 770 MHz　75 Ω （VHF：1 ～ 12 CH、UHF：13 ～ 62 CH、CATV：C13 ～ C63 CH）※2 BS・110 度 CS デジタル -IF 入力 1032 MHz ～ 2071 MHz （IF 入力周波数）75 Ω 電源供給：　DC 15 V、最大 4 W

入出力端子（映像・音声を除く）

DV 入力 / TS 入出力端子	4ピン：1 系統 (IEEE1394 準拠) DV 入力： 対応ストリーム：DVCR 転送レート：S100 対応 TS 入出力： 対応ストリーム：MPEG2-TS 転送レート：S400 対応 出力は、i.LINK（TS）ダビング動作時のみ
SD メモリーカードスロット	1 系統
LAN 端子	1 系統（10BASE-T/100BASE-TX）
電話回線 (モジュラー) 端子	1 系統 [V.22bis（2400 bps、着呼機能なし）]

映像

記録圧縮方式	MPEG2 (Hybrid VBR) MPEG-4 AVC/H.264
映像入力	入力端子：2 系統 (ピンジャック) 入力レベル：1.0 Vp-p　75 Ω
S 映像入力	入力端子：2 系統 Y 入力レベル：1.0 Vp-p　75 Ω C 入力レベル：0.286 Vp-p　75 Ω
映像出力	出力端子：1 系統 (ピンジャック) 出力レベル：1.0 Vp-p　75 Ω
S 映像出力	出力端子：1 系統 Y 出力レベル：1.0 Vp-p　75 Ω C 出力レベル：0.286 Vp-p　75 Ω
D 端子映像出力 (D1/D2/D3/D4 端子)	出力端子：1 系統 [480i (525i)/480p (525p)/1080i (1125i)/720p (750p)] Y 出力レベル：1.0 Vp-p　75 Ω CB/PB 出力レベル：0.7 Vp-p　75 Ω CR/PR 出力レベル：0.7 Vp-p　75 Ω
HDMI 映像・音声出力	出力端子：1 系統(19 ピン type A 端子) HDMI (本機は Wooo リンクに対応しています) [480p (525p)/1080i (1125i)/720p (750p)]

音声

記録方式	● Dolby Digital （XP、SP、LP、EP、FR モード）：2ch 記録 （HG、HX、HE モード・デジタル放送記録時）：最大 5.1ch 記録 ● リニア PCM（XP モードのみ切り換え可）：2ch 記録 ● MPEG2 AAC（DR モード・デジタル放送記録時）：最大 5.1ch 記録
アナログ入力	入力端子：2ch 入力 2 系統（ピンジャック） 基準入力：309 mVrms 入力レベル： FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB） 入力インピーダンス：22 kΩ
アナログ出力	出力端子：2ch 出力 (ダウンミックス音声) 2 系統（ピンジャック） (D 端子用音声出力× 1 を含む) 基準出力：309 mVrms 出力レベル： FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB） 出力インピーダンス：1 kΩ 負荷インピーダンス：10 kΩ
チャンネル数	記録：2ch、[デジタル放送記録時：最大 5.1ch] 再生：2ch HDMI 出力：最大 7.1ch 光デジタル出力：最大 5.1ch (Bitstream)
デジタル出力	光デジタル音声出力端子：1 系統 (PCM、Dolby Digital、DTS、MPEG2 AAC 対応)

音楽

再生可能なメディア	● CD-Audio（CD-DA） ● 136CD-R/CD-RW（CD-DA）

仕様（つづき）

HDD/BD 部

内蔵 HDD 容量	250 GB
記録可能なディスク※6	●BD-RE（SL：片面 1 層 /DL：片面 2 層） 1-2X SPEED（Ver.2.1 準拠） ●BD-R（SL：片面 1 層 /DL：片面 2 層） 1-2X SPEED（Ver.1.1 準拠） 1-4X SPEED（Ver.1.2 準拠） ●DVD-RAM： 2X SPEED（Ver.2.0 準拠） 2-3X SPEED（Ver.2.1 準拠） 2-5X SPEED（Ver.2.2 準拠） ●DVD-R： 1X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-4X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-8X SPEED（Ver.2.0 準拠） 1-16X SPEED（Ver.2.1 準拠） ●DVD-R（DL）： 2-4X SPEED（Ver.3.0 準拠） 2-8X SPEED（Ver.3.0 準拠） ●DVD-RW： 1X SPEED（Ver.1.1 準拠） 1-2X SPEED（Ver.1.1 準拠） 2-4X SPEED（Ver.1.2 準拠） 2-6X SPEED（Ver.1.2 準拠）
記録方式	●BD-RE： Blu-ray Disc Rewritable Format 準拠 ●BD-R： Blu-ray Disc Recordable Format 準拠 ●DVD-RAM： DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCREC 規格準拠 ●DVD-R： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCREC 規格準拠 ●DVD-R DL（片面 2 層）： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCREC 規格準拠 ●DVD-RW： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠
リージョンコード	DVD：#2 BD：　Region A
再生可能なディスク	●BD-RE SL：1X SPEED（Ver.1.0 準拠） （SL：片面 1 層）23 GB※7、25 GB 2X SPEED（Ver.2.1 準拠）25 GB ●BD-RE DL：1X SPEED（Ver.1.0 準拠）50 GB （DL：片面 2 層）2X SPEED（Ver.2.1 準拠）50 GB ●BD-R SL：2X SPEED（Ver.1.1 準拠）25 GB （SL：片面 1 層）4X SPEED（Ver.1.2 準拠）25 GB ●BD-R DL：2X SPEED（Ver.1.1 準拠）50 GB （DL：片面 2 層）4X SPEED（Ver.1.2 準拠）50 GB ●BD-Video ●DVD-RAM： DVD ビデオレコーディング規格準拠、 AVCHD 規格準拠、AVCREC 規格準拠 ●DVD-R： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCHD 規格準拠※8、AVCREC 規格準拠 ●DVD-R DL（片面 2 層）： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCHD 規格準拠※8、AVCREC 規格準拠 ●DVD-RW： DVD ビデオ規格準拠 DVD ビデオレコーディング規格準拠 AVCHD 規格準拠※8 ●+RW： DVD ビデオ規格準拠※8 AVCHD 規格準拠※8 ●+R： DVD ビデオ規格準拠※8 AVCHD 規格準拠※8 ●+R DL（片面 2 層）： DVD ビデオ規格準拠※8 AVCHD 規格準拠※8 ●DVD-Video：DVD ビデオ規格準拠 ●CD-Audio：CD-DA ●CD-R/CD-RW： CD-DA、JPEG フォーマット記録ディスク

SD 部

スロット	SD メモリーカード
対応カード	SD メモリーカード※3※4※5※9

SD カード機能 / 静止画（JPEG）

対応フォーマット	FAT12、FAT16、FAT32 ※10
画像ファイル形式	●JPEG ベースライン方式（DCF 準拠） ●DPOF 対応
画素数	34 × 34 ～ 5120 × 3840 サブサンプリング：4：2：2、4：2：0
解凍時間※11	約 2 秒（810 万画素、JPEG）

SD カード機能 / 動画（MPEG2）

ファイル形式	SD VIDEO 規格準拠 ●SD（SD VIDEO 規格）から HDD またはビデオレコーディング規格の DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RW への変換転送後に再生可能

SD カード機能 / 動画（H.264）

ファイル形式	AVCHD 規格準拠 ●SD（AVCHD 規格）は、HDD/BD-RE SL Ver.2.1/BD-RE DL Ver.2.1/BD-R/DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL への変換転送後に再生可能

写真（JPEG）

再生可能なメディア	HDD、BD-RE、DVD-RAM、CD-R/CD-RW SD カード
ファイル方式	JPEG ●ファイル名の拡張子に「jpg」、「JPG」と書かれたファイル（半角英数字のみ）
画素数	34 × 34 ～ 5120 × 3840 （サブサンプリング　4：2：2、4：2：0）
フォルダ数	CD-R/CD-RW：ディスク上にルートを含む最大 99 フォルダ HDD、BD-RE、DVD-RAM、SD カード：上位フォルダを含む最大 300 フォルダ
ファイル数	CD-R/CD-RW：ディスク上にルートを含む最大 999 ファイル BD-RE：最大 9999 ファイル HDD、DVD-RAM、SD カード：最大 3000
Motion JPEG	非対応
CD(JPEG)	●ISO9660 level1 と 2（拡張フォーマットは除く）、Joliet 対応 ●マルチセッション：対応 ●パケットライト方式：非対応

HDD BD-RE RAM SD DCF 準拠（デジタルカメラなどで記録したもの）したフォーマットが使用できます。
DCF：Design rule for Camera File System［電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格］

※ 2　ワンセグ放送は受信できません。
※ 3　SDHC メモリーカードを含む。（Class 非対応）
※ 4　miniSD カードを含む。（miniSD アダプター装着時）
※ 5　microSD カードを含む。（microSD アダプター装着時）
※ 6　8 cm ブルーレイディスク、DVD ディスクへは記録できません。
※ 7　23 GB シールドタイプカートリッジにも対応
※ 8　ファイナライズが必要です。
※ 9　使用可能容量は少なくなることがあります。
※ 10　ロングファイル名非対応。
※ 11　解凍時間は使用環境（ファイル数・圧縮率など）によって多少長くなることがあります。

操作一覧

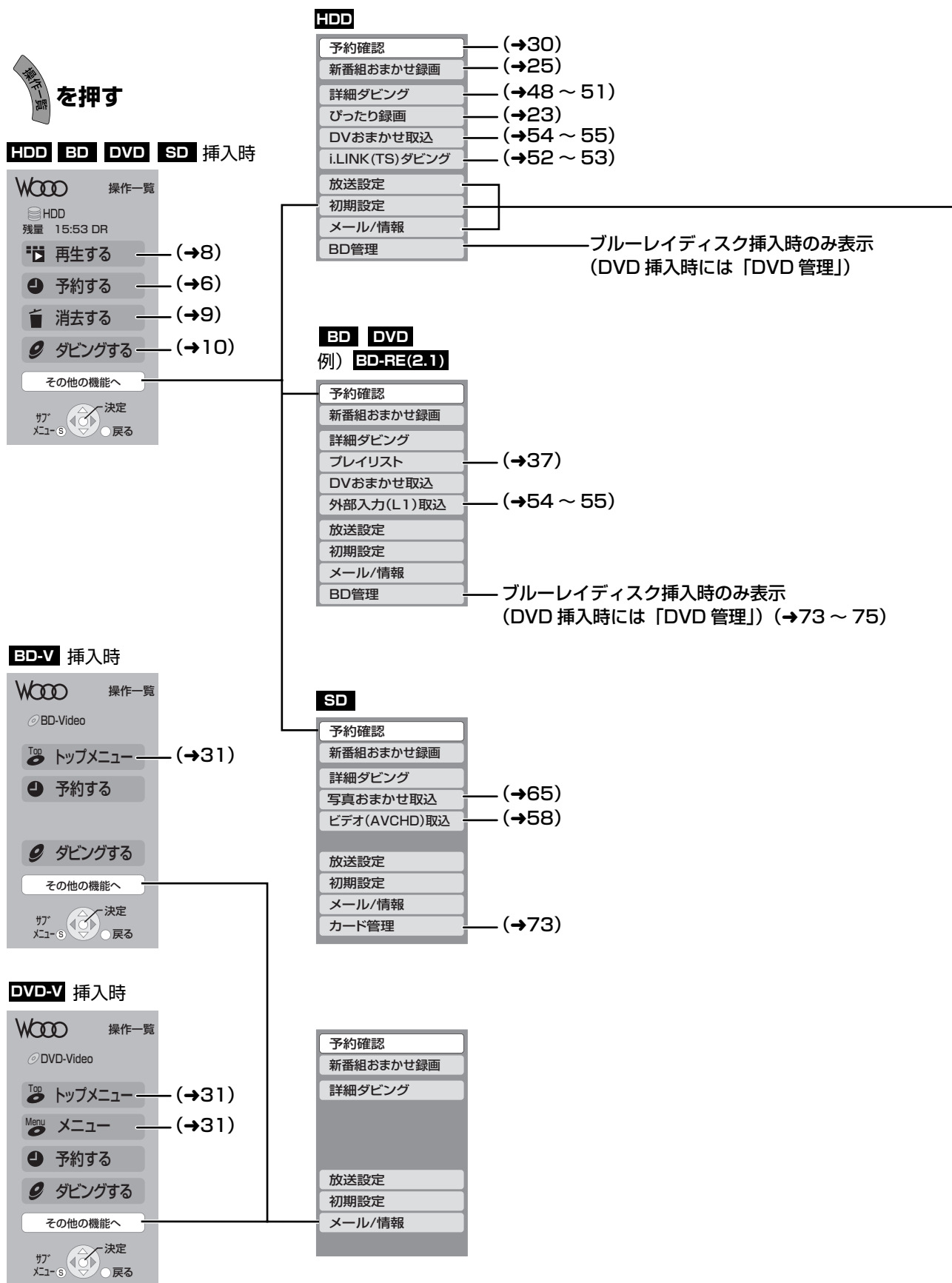
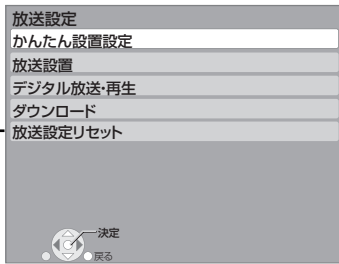
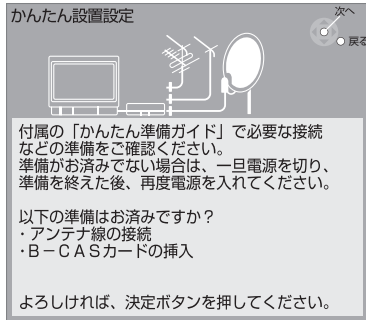
操作一覧画面から本機の各機能の操作を行うことができます。

●ただし、ドライブやディスクの種類によって、選択できる項目は異なります。

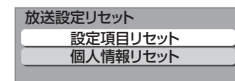
「放送設定」画面

「かんたん設置設定」画面(➜81)

「放送設置」画面(➜81～82)

放送設置
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト ――

「デジタル放送･再生」画面(➜82～83)

「ダウンロード」画面(➜83)

「放送設定リセット」画面(➜83)

放送設定リセット
設定項目リセット
個人情報リセット

「初期設定」画面

「設置」画面(➜84)

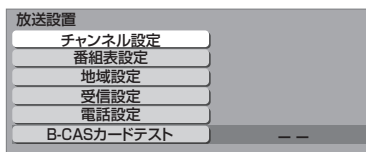
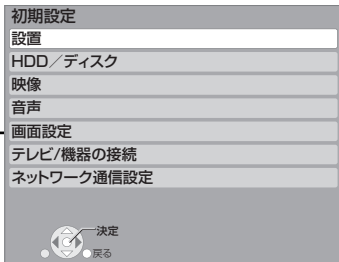
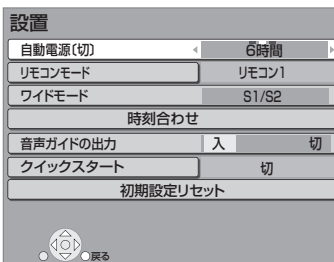
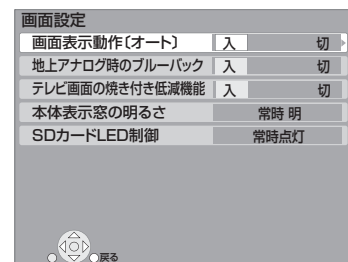
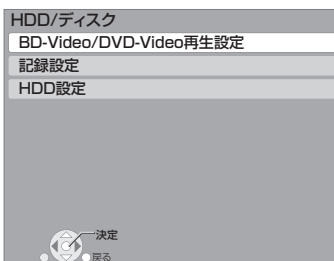
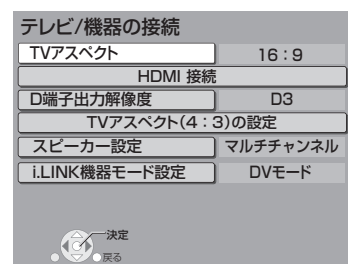
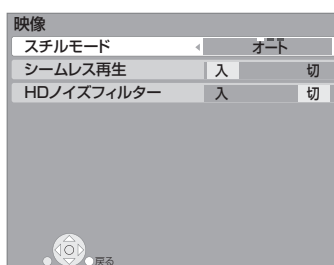
「HDD/ディスク」画面(➜85～86)

「映像」画面(➜86)

「音声」画面(➜86～87)

「画面設定」画面(➜87)

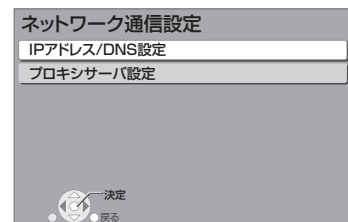
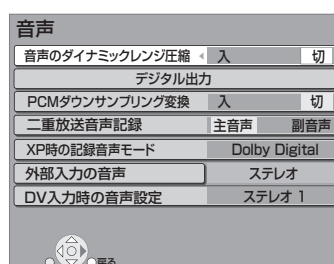
「テレビ/機器の接続」画面 (➜88～89)

テレビ/機器の接続
TVアスペクト 16：9
HDMI 接続
D端子出力解像度 D3
TVアスペクト(4：3)の設定
スピーカー設定 マルチチャンネル
i.LINK機器モード設定 DVモード

「ネットワーク通信設定」画面 (➜89)

「メール/情報」画面(➜80)

メール/情報
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ID表示
ボード
お好みページ

操作一覧

必要なとき

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

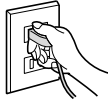
この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

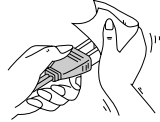
このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

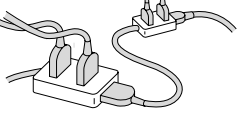
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流１００V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

異常があったときは、電源プラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

本機のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

警告

電池は誤った使いかたをしない

- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

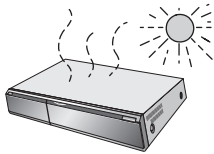
電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

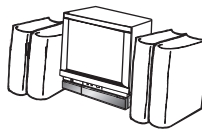
使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

注意

異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

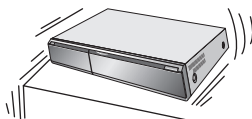
放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- 後面の内部冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

不安定な場所に設置しない

- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

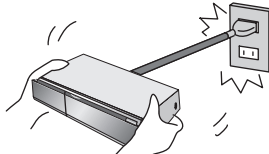
屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

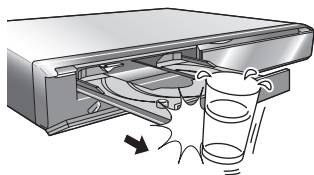
ディスクトレイに指をはさまないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

⚠ 注意

機器の前にものを置かない

リモコンの開 / 閉ボタンを押すと、離れた場所からディスクトレイを開くことができますが、開いたときに、ものに当たって倒れるなどで破損やけがの原因になることがあります。

- ガラス扉付きラックなどに入れてご使用の場合は、不用意に扉が開くことがあります。
- リモコンの開 / 閉ボタンを押すと、本機以外のディスクトレイも開くことがあります。
- 誤ってリモコンの開 / 閉ボタンを押さないようにご注意ください。

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。
  この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- G ガイド、G-GUIDE、G ガイドロゴ、G コード、G-CODE、および G コードロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
  G ガイド、および G コードシステムは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。
  米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能にGガイドを採用していますが、当社がGガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- “DTS”は、DTS, Inc. の登録商標です。“DTS-HD Advanced Digital Out”は、DTS, Inc. の商標です。
- SDHC ロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Javaおよびすべての Java関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- i.LINK と i.LINK ロゴ “i”は商標です。
- HDAVI Control ™ は商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイル Wnn を使用しています。
  “Mobile Wnn”© OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- “AVCHD”および“AVCHD”ロゴは松下電器産業株式会社とソニー株式会社の商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License 及び VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
  - ・AVC規格及びVC-1規格に準拠する動画（以下、AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
  - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVC/VC-1ビデオを再生する場合
  - ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVC/VC-1 ビデオを再生する場合

  詳細については米国法人MPEG LA, LLC（http://www.mpegla.com）をご参照下さい。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、[操作一覧］ボタンを押し、“その他の機能へ”→“メール／情報”→“ID 表示”→“ソフト情報表示”をご参照ください。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- 本機は 2008 年 4 月現在のデジタル放送規格の運用条件（著作権保護内容）に基づいて設計されています。
- この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利確保のため権利者に支払われることが定められています。
  私的録画補償金のお問い合わせ先
  〒 107-0052
  東京都港区赤坂５丁目４番６号
  赤坂三辻ビル 2F
  社団法人 私的録画補償金管理協会
  TEL 03-3560-3107（代）
  FAX 03-5570-2560

  なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

さくいん

さくいん（つづき）

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- 持込修理および部品購入については、下記エコーセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

修理などアフターサービスに関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

受付時間　9：00～19：00（365日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

受付時間　9：00～17：30（月～土）
9：00～17：00（日、祝日）
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

最新の商品情報などを掲載しています。
ぜひ日立のホームページをご覧ください。
http://av.hitachi.co.jp/

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から１年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後８年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載されたお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ブルーレイディスクレコーダー
形名	DV-BH250
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印などもあわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

修理料金のしくみ

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
ブルーレイディスクレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責について、当社は一切責任を負いません。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のブルーレイディスクレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	形名	DV-BH250
販売店名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口 ☎（　）　－	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所
〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目2番1号　新大手町ビル

RQT9242-S
Printed in Japan OY-R (I)